小林斉場増築工事

営　繕　部　設　計　課

003

927－A－3

小林斎場増築工事

図面リスト

図番	図面名	縮尺	設計図	標準図変更	標準図	図番	図面名	縮尺	設計図	標準図変更	標準図
1	特記仕様書（1）	—			○	26	1階平面図（増築）	1/100		○	
2	特記仕様書（2）	—			○	27	2階屋根平面図（〃）	1/100		○	
3	特記仕様書（3）	—			○	28	立面図	1/100		○	
4	工事工程説明図	1/200	○			29	立面図断面図	1/100		○	
5	仮設計画図（1）	1/200		○		30	矩計図（1）	1/30		○	
6	仮設計画図（2）	1/100		○		31	矩計図（2）	1/30		○	
7	案内図・配置図	1/200，1/3000	○			32	スリーブ図（1）	1/100		○	
8	1階平面図	1/100	○			33	スリーブ図（2）	1/100		○	
9	2階屋根平面図	1/100	○								
10	立面図	1/100	○								
11	断面図	1/100	○			101	鉄筋加工標準図	—			○
12	仕上表	—	○			102	鉄筋加工標準図	—			○
13	矩計図	1/30	○			103	鉄骨加工標準図	—			○
14	1階詳細図	1/50	○			104	鉄骨加工標準図	—			○
15	2階詳細図	1/50	○			105	鉄骨加工標準図	—			○
16	展開図（1）	1/50	○			106	柱状図	1/100		○	
17	展開図（2）	1/50	○			107	杭・1階伏図	1/100	○		
18	展開図（3）	1/50	○			108	2・R階伏図	1/100	○		
19	天井伏図	1/100	○			109	各通軸組図	1/200	○		
20	建具表・キープラン	—		○		110	各リスト	1/50	○		
21	建具表	1/50	○			111	架構図	1/50	○		
22	詳細図（1）	1/2，1/20	○			112	既設建物、構造参照図	1/30	○		
23	詳細図（2）	1/3	○								
24	外構図	1/100 1/50	○								
25	配置図（増築）	1/200		○							

004

1/25

927－A－4

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））

工事名称	小林斎場増築工事	平成 3 年度	
図面名称	特記仕様書（I）	製図	平成 3 年 3 月
縮尺	—	図面番号	№ 1/33
大阪市都市整備局営繕部設計課（学校設計担当）			

[redacted]

注記

1 該当する箇所は⊙印で示す。 例 ⊙◉⊙（項目共）
2 ＊印は指示なき場合の適用事項を示す。
3 （2・3・1表）等の表示は標準仕様書(平成2年6月)の該当箇所を示す。
4 (指)材料メーカーは一般材料指定メーカー一覧表(平成2年7月)による。
5 特記事項欄に記載された材料品名品番等については品質の程度を示すものであり使用に当っては指定メーカーの同等品の中から選定する。

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	1 図面仕様の優先順位	a 机上説明及び現場説明 b 特記仕様書 c 設計図 d 標準設計図 e 標準仕様書、一般材料指定メーカー一覧表
	2 技術士	・適用する　・適用しない 適用工種 ・鉄筋工事　・コンクリート工事　・鉄骨工事 ・石工事　・ブロック及びALCパネル工事　・タイル工事 ・木工事　・屋根及び樋工事　・左官工事 ・塗装工事　・建具工事　・内装工事
	3 建築材料等 4 特殊材料の仕様工法	建築材料の製造所、製品及び施工業者などは特記されたもの又は同等品とする。 建築工事標準仕様書に記載されていない特殊材料については図示特記によるほか当該製品の仕様工法による。
	5 設備工事との取合	設備用開口の補強 ⊙図示　・別途 電動建具の駆動装置は２次配線及び操作ボックスまで本工事とする。
	6 G.L.	設計G.L.　⊙図示　現況地盤高（　　）
	7 責任施工、保証期間	防水、シーリング材、吹付材等は、責任施工とし保証期間については、下記の通りとする。 ⊙アスファルト防水(A1, A2, B1, B2, C1, C2, D1, D2)、合成高分子ルーフィング防水、複層仕上塗材(吹付)－－－－－－－－10年 ・アスファルト防水(E1, E2)、塗膜防水、弾性シーリング、薄付け仕上塗材(吹付)－－－－－－－－5年 ・ウレタン樹脂塗床材－－－－－－－－3年
	8 その他	⊙完成図　◉要　・不要 ＊配置図、各階平面図 ・配置図、各階平面図、立面図、断面図 ⊙縮図　◉要　・不要　(指) 地質調査採取資料及び報告書は竣工時に長居公園内大阪市立自然史博物館第４紀研究室（TEL 697－6221）へ搬入する。
2 仮設工事	1 仮囲い	⊙図示　・机上説明
	2 監督員事務所	・1号　⊙2号　・3号　・4号　・5号　・6号（2・3・1表） 設備工事の監督員事務所を含む。
	3 工事用電力	構内既存の施設　⊙利用出来る。（⊙有償(サブメーターの設置)　・無償） ＊利用出来ない。
	4 工事用水	構内既存の施設　⊙利用出来る。（⊙有償(サブメーターの設置)　・無償） ・利用出来ない。（・仮設引込　・本管引込）
	5 その他	・場内放送設備　・公衆ＰＲ用掲示（　　） ・進入路整備 ・敷地調査 ・敷地測量 ・防音パネル　(指) ・防音シート　(指)
3 土工事	1 埋戻し及び盛土	・Ａ種　◉Ｂ種　（3・2・1表）
	2 残土処分	・場内　⊙場外自由処分(1・1・11による) ◉場外指定地処分北港指定地（搬入基地は住之江区南港南５丁目） ＊下水道局と打合せによる。
	3 排水 4 山止め 5 その他	・図示　・机上説明
4 地業工事	1 くい地業	くい種　⊙既製コンクリートくい（PC-PHC） ・場所打ちコンクリートくい ・外殻鋼管コンクリートくい　(指) ・鋼管くい　(指) ・H形鋼くい　(指) 形状寸法　・450φ　・　φ　・　φ　・　φ　L＝31m 継手　⊙有（・手動溶接　◉半自動溶接　・全自動溶接）　・無 設計支持力　・　84 t/本 くいの先端部　◉閉そく型　・ 工法　・　◉セメントミルク注入工法 試験くい　・図示 試験掘削　・図示 安定液の処理
	2 割り石地業 3 砂利地業 4 載荷試験 5 捨コンクリート地業 6 防湿層 7 その他	・有　＊無 種別　◉Ｂ種　厚さ　＊60　⊙50　（6・9・1表） ・図示
5 鉄筋工事	1 鉄筋の類別	・異形鉄筋　◉Ａ類　・Ｂ類　（5・1・1表） ⊙SD30A又はSDR30　⊙SD35又はSDR35（D19以上） ・丸鋼　＊Ａ類　・Ｂ類　（5・1・2表） ・溶接金網
	2 鉄筋の継手	◉重ね継手 ・ガス圧接（但し柱梁の主筋D19以上）
	3 設貫通孔の補強 4 その他	補強形式　・指定品　◉その他（鉄筋加工標準図による）　(指)
6 コンクリート工事	1 設計基準強度	躯体コンクリート　・180kg/㎠　◉210kg/㎠　・225kg/㎠　・300kg/㎠ 土間コンクリート　・150kg/㎠　◉180kg/㎠ その他コンクリート　◉180kg/㎠　・
	2 セメントの種類	◉普通ポルトランドセメント　・早強ポルトランドセメント　(指)
	3 コンクリートの耐久性の確保	細骨材の塩分含有試験　◉有（　）回　・無 コンクリート中の塩化物量試験　◉有　・
	4 混和剤	⊙AE剤及びAE減水剤(標準型)　(指) ・流動化剤(標準型)　(指) ・防錆剤　(指) ・膨張剤　(指)
	5 軽量コンクリート	◉1種　・2種　比重　・　強度　・　（6・7・1表） 所要空気量　＊5％
	6 構造用以外の軽量コンクリート	⊙1種　比重 1.65　強度 150kg/㎠　（6・7・1表）
	7 寒中コンクリート	・有　⊙無
	8 コンクリート打放し仕上	種別　・Ａ種　◉Ｂ種　・Ｃ種　（6・13・2表）
	9 その他	・人工軽量骨材　(指)
7 鉄骨工事	1 鋼材の種別	材質(使用箇所)　◉SS41（　） ・STK41（　） ・（　） 規格　＊JIS規格品　・（7・2・7・(b)）の試験に合格するもの。
	2 高力ボルト	・JISの高力ボルト　＊(２種)F10T　・ ・特殊高力ボルト　＊(２種)F10T　・　(指) ・溶融亜鉛めっき高力ボルト　＊(１種A) F8T相当　・　(指)
	3 ターンバックル	胴　＊割枠式　・パイプ式　(指) ボルト　＊羽子板ボルト　・アイボルト　・両ねじボルト　(指)
	4 溶接部の検査	（下表）
	5 さび止め塗料	種別　・Ａ種（　）　◉Ｂ種　（18・3・1表） 耐火被覆材接着面の塗装　・有　＊無

試験の種別	試験箇所	試験数	備考
・超音波探傷試験	・	抜取率 ・7-5-9(a)(5)(iii)による ・＜　＞	抜取方法 ・7-5-9(a)(5)(iii)による ・＜　＞
・放射線試験			
・マクロ試験(エンドタブ使用)			
・			

章	項目	特記事項
7 鉄骨工事	6 耐火被覆	種別　・ラス張りモルタル塗 ・成形耐火被覆材　(指) ・耐火吹付材　(指) 性能　・30分耐火　・1時間耐火　・2時間耐火
	7 アンカーボルト	保持及び埋込み工法 ・Ａ種　＊Ｂ種　・Ｃ種　（7・8・1表）
	8 柱底均し	工法　・Ａ種　＊Ｂ種　（7・8・2表）
	9 その他	・デッキプレート　(指) ・スタッド溶接用材料　(指) ⊙無収縮モルタル　(指) ・スタッドボルト ・アーク溶接棒
8 ブロック及びALCパネル工事	1 補強コンクリートブロック造（耐力壁）、コンクリートブロック帳壁及び塀	種類　・補強コンクリートブロック造(耐力壁)（・Ａ種　＊Ｃ種） ・帳壁及び塀（・Ａ種　＊Ｃ種） 厚さ　・図示 基礎及び臥梁のコンクリート強度 ・補強コンクリートブロック造(耐力壁)　＊210kg/㎠　・ ・帳壁及び塀　＊180kg/㎠　・ ・型枠コンクリートブロック　(指) 鉄筋　＊SD30A又はSDR30　・Ａ類　＊Ｂ類　（5・1・1表） 配筋　・図示
	2 れんが及び耐火石	・普通れんが（種別　＊２種　・　積み方　＊手积積み　・小端立積み） ・耐火れんが（種別　＊SK32又は33　・　積み方　＊手積み　・　） ・抗火石（積み方　＊手積み　・　） ・キャスタブル耐火物　(指) ・抗火石及び耐火れんが積用目地材　(指)
	3 プレキャストコンクリート	補強鉄筋の径(mm)　＊3.2mm以上 取付金物　・図示 コンクリートの設計基準強度　Fc＝　kg/㎠ 配筋　＊図示
	4 ALCパネル	種類　・床用（　）厚さ　＊図示 ・屋根用（　）厚さ　＊図示 ・外壁用（　）厚さ　＊図示 ・間仕切用（　）厚さ　＊図示 目地用鉄筋の種別　＊丸鋼9mmⅡ類　・　（5・1・2表） シーリング材　＊ポリサルファイド系(低モジュラス形)　・ ロックウール　(指) パネル取付工法の種別　（8・5・2表）（8・5・3表） 外壁パネル　・Ａ種　＊Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種 間仕切パネル　＊Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種 出隅、入隅部の目地幅・図示 開口部補強　＊図示
	5 PCカーテンウォール	コンクリート強度　＊300kg/㎠　・ 取付金物の材質　＊SS41　・ 取付金物の防せい処理（躯体付け　＊Ｂ種　・　） ・（部材付け　＊Ｃ種　・　）
	6 その他	
9 防水工事	1 アスファルト防水	屋根防水　・A－1　⊙A－2　（9・1・1表） ・AI－1　・AI－2　（9・1・3表） ・B－1　・B－2　（9・1・5表） ・C－1　・C－2　（9・1・6表） ・D－1　・D－2　（9・1・7表） 屋内防水　・E－1　・E－2　・保護層　（9・1・8表） アスファルト　＊3種　・　(指) アスファルトルーフィング　＊35kg　・　(指) 防水層端部の押え金物　＊アルミニウム製L-30×15×20　・ 断熱材　材質　＊ポリスチレンフォームＢ類3種　・ 厚さ　・ 立上りコンクリート仕上　◉打放し仕上 ⊙防水層押えコンクリート　・無筋コンクリート　・Ａ種　◉Ｂ種 ・パーライトコンクリート ⊙軽量コンクリート ⊙伸縮目地　・アスファルト　⊙既製伸縮目地材　W＝15　(指)
	2 合成高分子ルーフィング防水	・JIS A 6008該当品　・加硫ゴム系　・非加硫ゴム系 ・塩化ビニル樹脂系　(指) 厚さ　⊙ 2.0％ ・JIS A 6009該当品　・塩化ビニル樹脂系　(指) 厚さ　・
	3 塗膜防水	・JIS A 6021該当品　・ウレタンゴム系1類　・ウレタンゴム系2類 ・アクリルゴム系　・クロロプレンゴム系 ・アクリル樹脂系　・ゴムアスファルト系　(指) 厚さ　・
	4 シーリング（建具周囲を除く）	種別　・B種シリコーン系(2成分形)　・B種シリコーン系(1成分形低モデュラス) ・D種ポリウレタン系　⊙C種ポリサルファイド系(2成分形) ・その他特記による。　（9・5・1表） 目地寸法　◉図示
	5 受水槽防水	防水剤　・ 日本水道協会の「上水試験法」に合格したものとする。
	6 その他	・モルタル防水防水剤　(指) ・浸透性塗布防水剤（・有機質　・無機質）　(指) ・アスファルトフェルト　(指) ・網状アスファルトルーフィング　(指) ・砂付ストレッチルーフィング　(指) ・穴明きアスファルトルーフィング　(指)
10 石工事	1 花こう岩の類	種別　＊花こう岩　・　(指) 品質　＊1等品　・2等品　・3等品 仕上げ　・図示
	2 大理石	名称　（セルベジャンテ同等　）　(指) 品質　◉1等品　・2等品　・3等品 仕上げ　◉本磨き　・水磨き　・粗磨き 厚さ　◉15mm　・
	3 テラゾブロック 4 擬石	種石　・大理石　・花こう岩　(指) 仕上げ　・図示 ・洗出し 種石　・
	5 敷石及び階段石	種別　・ 品質　・1等品　＊2等品　・3等品 仕上げ　＊粗磨き　・
	6 その他	⊙テラゾタイル　(指) 床：マドンナ　フラニット90　600×300 同等
11 タイル工事	1 材料	生地の区分　⊙磁器質　・炻器質　・陶器質　(指) 呼名　・内装　・モザイク　・外装　⊙床（ノンスリップタイル） 役物の使用　・図示 形状寸法　・図示　・
	2 タイル張工法	＊11・1・4表による。
	3 型枠先付け	種別　・タイルシート法　・目地ます法　・桟木法　（11・2・1表） 生地　・磁器質　・炻器質 せき板　＊6・13・1 (b)(2) 又は金属製タイル先付用パネル　・
	4 伸縮目地	種別　＊Ｃ種　・　（9・5・1表） 位置　＊11・2・2表による　・図示 寸法　＊幅10mm以上、深さ7mm以上　・ （型枠先付け　＊幅20mm以上、深さ10mm以上　・　）
	5 その他	・モルタル保水剤　(指) ・外装タイル目地処理剤　(指)
12 木工事	1 含水率 2 材料の種別工法	＊Ａ種　・Ｂ種　（12・1・1表） （下表）
	3 表面仕上	合板　＊JAS　2類1等 ・Ａ種　＊Ｂ種　・Ｃ種　（12・1・3表）
	4 化粧ばり造作用集成材	＊1等　・2等 化粧単板の樹種　・図示　(指)
	5 造作用集成材	＊1等　・2等 単材の樹種　・図示　(指) 厚さ　・図示

用途	種別	Ａ種	Ｂ種	Ｃ種	工法	
造作材	ひき割り類・ひき角類・板類	・無節	＊上小節	・小節	＊Ａ	・Ｂ
構造材	ひき割り類・ひき角類・板類	・特等	・1等	＊2等	・Ａ	＊Ｂ

005

1/25

927－A－5

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））

工事名称	小林斎場増築工事		平成 3 年度
図面名称	特記仕様書（2）	製図	平成 3年3月
縮尺	—	図面番号	No 2
大阪市都市整備局営繕部設計課（学校設計担当）			

[redacted]

章	項目	特記事項

13 木工事

6 樹種

部位	構造材	化粧材
小屋組 屋根野地 軒まわり他	●松 ・	●杉又は松 ・（鼻隠し・破風板）●松（その他）●杉又は松
間仕切軸組	●杉 ・図示による	
床組	●杉 ・図示による 但し土間コンクリートの場合の土台、ころばし大引、ころばし根太は ・ひのき又は杉の防腐処理材	
窓出入口他	・図示 ●ひのき（つり元枠、水掛かり下枠、くつずり） ●杉（その他）	
床板	・図示 ●12・6・1表による	
壁・天井下地	・図示 ●杉	

代用樹種 ●可 ・不可
但し、杉材は米栂、栂は米栂、松は米松を使用できるが、面腰、敷居、床組（束・大引・根太・根太掛・土台）は除く。

7 その他
防ぎ処理剤 ㊕
接着材 ㊕

13 屋根及びとい工事

1 長尺亜鉛めっき鋼板ぶき
形式 ・図示
鋼板 ●塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・ポリ塩化ビニル金属積層板
厚さ ●0.4mm ・

2 折板ぶき
鋼板 ●塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・ポリ塩化ビニル金属積層板 ㊕
厚さ ・　山高 ・　山ピッチ ・
型区分 ●重ね型又ははぜ締型 ・

3 波形石綿スレートぶき
種類 ・大波 ・中波 ・小波 ・リブ波

4 鋼製被覆鉄板
・図示

5 とい
材種 ・硬質塩化ビニル管（・一般管 ・薄肉管）（13・4・1表） ⊙配管用鋼管 ・亜鉛めっき鋼管 ・硬質塩化ビニル雨どい
防露 ◉13・4・4表による。 ・図示
掃除口 ⊙図示
ルーフドレーン ・鋳鉄製 100φ シート防水用 ㊕

6 その他
・特殊金属系屋根材 ㊕
・保温筒 ㊕
・アスファルトシングル ㊕

14 金属工事

1 表面処理
ステンレス ◉HL ・鏡面
アルミニウム ◉B－1種 ・ （14・2・1表）
鉄の亜鉛めっき
亜鉛めっきの種別 ・A種 ●B種 （14・2・2表）
溶融亜鉛めっきの種別 ・A種 ◉B種 （14・2・3表）
電気亜鉛めっきの種別 ・A種 ・B種 ●C種 （14・2・4表）
亜鉛めっき面の試験 ・要 ◉不要
亜鉛めっきの種類 （14・2・2表）

・A類	溶融亜鉛めっきの付着量	・A種 ●B種 （14・2・3表）
●B類	電気亜鉛めっきの種類	・A種 ・B種 ●C種（14・2・4表）
・C類	亜鉛最小付着量	・120 ・

2 軽量鉄骨天井下地
屋内 ◉19型 ・25型 （14・4・1表）
屋外 ・19型 ◉25型
野縁ピッチ ●図示

3 軽量鉄骨壁下地
・65型 （スタッド高さ ≦ 3.7m）
⊙90型 （3.7m ≦ スタッド高さ ≦ 4.5m）
・100型 （4.5m ≦ スタッド高さ ≦ 5.0m） （14・5・1表）

4 手すり
種別 ⊙鉄製 ・ステンレス製 ・アルミニウム製

5 タラップ
種別 ・鉄製 ・ステンレス製 ・アルミニウム製
表面処理 ●2節による ・亜鉛めっき（●A類B種 ・ ）

6 金属成形板張り
種別 ・図示
厚さ ・図示 ・
形状 ・図示
表面処理 ・図示
小ネジ ●ステンレス製 ・
取付用下地 ●14.4及び14.5 ・

7 メタルラス・ワイヤラス
形状 ・図示
寸法 ・図示

8 アルミ製笠木
形状 ⊙図示 W＝250（アルマイト仕上）
寸法 ・図示 ㊕

9 エキスパンションジョイント
⊙図示 ㊕

10 その他
・天井点検口
・床下点検口
⊙ルーバー 天井 ABC商会 マグナセル MCC-N562同等

15 左官工事

1 モルタル塗用材（剤）
・有（・左官用消石灰・ドロマイトプラスター・ポゾラン）
・無

2 ALCパネル用特殊プラスター塗
・A種 ●B種 （15・6・1表）

3 人造石塗
目地 ・有 ・無
床用目地棒 ●黄銅製（3×9mm）

4 その他
・モルタル保水剤 ㊕
・接着剤混入モルタルの接着剤 ㊕
・防水モルタル防水剤 ㊕
・モルタル表面硬化剤 ㊕
・着色モルタル表面硬化剤 ㊕
・パーライト ㊕
・屋根下地用パーライト ㊕
・防凍剤 ㊕
・モルタル混和材 ㊕
・モルタル混和剤 ㊕
外部仕上げの塗り下げ ●地盤面下り 100mm

16 建具工事

1 防火戸
・図示による

2 アルミニウム製建具
㊕
類別 ⊙A類 ●B類 （16・2・1表）
耐風圧性 ⊙図示 ●280kg/㎡
気密性 ⊙図示 ●8
水密性 ⊙図示 ●35
見込 ・50 ◉70 ・80 ・100
表面処理 ◉B－1種 ・ （16・2・1表）
水切り板・ぜん板 ⊙図示
雨掛り部建具周囲シーリング材 ・B種 ・C種 ・D種
網戸 ・図示
網戸の構造 ・固定式 ●可動式
網戸の網 ・ステンレス ●合成樹脂 ・ガラス繊維入り合成樹脂

3 鋼製建具
㊕
防火戸の連動機能 ・ヒューズ装置 ・熱感知器 ・煙感知器
鋼板の厚さ ●16・3・1表による ・図示

4 鋼製軽量建具
日合せ板・縦小口包み板の材質 ●鋼板製 ・図示 ㊕

5 ステンレス製建具
㊕
曲げ加工 ●普通曲げ ・角出し曲げ

6 自動扉
㊕
駆動力 ・図示
開閉方法 ・図示
検出装置 ・図示

7 重量シャッター
種別 ⊙ ・電動シャッター ㊕
・防火シャッター ・防煙シャッター
連動機能 ・ヒューズ装置 ・熱感知器 ・煙感知器
シャッターケース ⊙図示
開閉機能 ⊙図示 ●上部電動式（手動併用）

8 軽量シャッター
㊕
開閉機能 ・図示 ◉手動式

9 木製建具
建具材の種別 ・A種 ●B種 ・C種（16・9・1表）
代用樹種 ●可 ・不可
普通合板の接着性の程度 ・図示 ●水掛りヶ所を1類、その他を2類
フラッシュ戸の表面材の厚さ ・A種 ●B種 ・図示 （16・9・3表）

10 建具用金物
マスターキー ・要 ◉不要 （既存マスターキーNoに合わせる）

11 オーバーヘッドドア
セクション材料 ・スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ ㊕
開閉機能 ●バランス式 ・チェーン式 ・電動式
亜鉛付着試験 ・要 ・不要

12 その他
⊙ドアクローザ ㊕
・ドアロック ㊕
・フロアーヒンジ ㊕
⊙ピボットヒンジ ㊕
・ラバトリーヒンジ ㊕
・押板・取手 ㊕
⊙パーティション（アルミ製） ㊕
・スライディングウォール ㊕
・心材用接着剤 ㊕
・丁番 ㊕
・ヒンジクローザー ㊕
⊙排煙用オペレーター オイレス工業（株） SL-250 同等

17 ガラス工事

1 磨き板ガラス
●フロート方式のB級品 厚さ・図示 ㊕

2 型板ガラス
・ 厚さ・図示 ㊕

3 網入（線入）板ガラス
◉網入型板ガラス ・網入磨板ガラス 厚さ・図示 ㊕

4 合わせガラス
・平面合わせガラス ・曲面合わせガラス

5 強化ガラス
・平面強化ガラス ・曲面強化ガラス

6 熱線吸収ガラス
種類 ・図示 ㊕
色調 ・図示

7 複層ガラス
断熱性 ・1種 ・2種 ・3種
板ガラスの材料 ・図示

8 熱線反射ガラス
・ ㊕

9 ガラス留め材
種別 ・パテ （17・1・1表）
⊙シーリング用材 （9・5・1表）
・ガスケット

10 ガラス屋根及び壁張り
・平板ガラス ・波型ガラス ・波型プラスチック板

11 ガラスブロック及びプリズムガラス
・種類、品質、形状、寸法は図示

18 塗装工事

1 防火材料
・図示

2 鉄面の素地ごしらえ
工程種別 ・A種 ・B種 ◉C種 （18・2・2表）

3 モルタル及びプラスター面の素地ごしらえ
工程種別 ・A種 ●B種 （18・2・4表）

4 コンクリート及びALCパネル面の素地ごしらえ
工程種別 ・A種 ◉B種 （18・2・5表）

5 石こうボード及びその他ボード面の素地ごしらえ
工程種別 ・A種 ●B種 （18・2・6表）

6 鉄面さび止め塗料塗り
工程種別 （18・3・3表）
見え掛り部分 ◉A種 ・B種
見え隠れ部分 ・A種 ●B種

7 亜鉛めっき面さび止め塗料
工程種別 （18・3・4表）
鋼製建具 ●A種 ・B種
その他 ・A種 ●B種

8 合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）
塗料種別 （18・4・1表）
屋外 ・1種 ◉2種
屋内 ◉1種 ・2種

9 合成樹脂エマルジョンペイント塗り（AEP）
工程種別 ・A種 ◉B種 （18・5・1表）

10 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り（MD-E）
工程種別 ・A種 ●B種 （18・6・1表）（18・6・2表）
コンクリート、モルタル、プラスター、石綿セメント板 （18・6・1表）
石こうボード、石綿セメントけい酸カルシウム板面 ・A種 ●B種
鉄面及び亜鉛めっき面 ・A種 ●B種 （18・6・2表）

11 塩化ビニル樹脂エナメル塗り（VE）
工程種別 ・A種 ●B種 （18・8・1表）
その他の亜鉛めっき面 ・A種 ●B種

12 アクリル樹脂エナメル塗り（AE）
工程種別 ・A種 ●B種 （18・9・1表）

13 フタル酸樹脂エナメル塗り（FE）
工程種別
木部 ・A種 ●B種 （18・10・1表）
鉄面及び亜鉛めっき面 ・A種 ●B種 （18・10・2表）

14 塩化ゴム系エナメル塗り
ショッププライマー ●有機質エポキシジンクリッチペイント ・ ㊕

15 クリアラッカー塗り（LC）
工程種別 ・A種 ◉B種 （18・12・1表）

16 ウレタン樹脂ワニス塗り（UW）
工程種別 ・A種 ●B種 （18・13・1表）

17 マスチック塗材塗り（MR）
（18・16・1表）

種別	凸部処理	仕上材塗り
・A種	・有 ・無	
・B種		
・C種	・有	・アクリル樹脂エナメル2回塗り
	・無	・有光合成樹脂エマルジョンペイント2回塗り

18 その他
オイルパテ ㊕
合成樹脂エマルジョンパテ ㊕
セメント系下地調整材 ㊕
ジンククロメートさび止めペイント ㊕
鉛酸カルシウムさび止めペイント ㊕
合成樹脂エマルジョン模様塗料 ㊕
アクリル樹脂ワニス ㊕
塩化ビニル樹脂ワニス ㊕
塩化ビニルパテ ㊕
木部下塗用調合白ペイント ㊕
ジンクリッチペイント ㊕
塩化ゴム系エナメル ㊕
ウッドシーラー ㊕
サンジングシーラー ㊕
ウレタン樹脂ワニス ㊕
オイルステイン ㊕
木部防腐剤 ㊕
マスチック塗装 ㊕

19 仕上塗材工事

1 材料
種別及び種類（呼び名） （19・1・1表）
仕上及び工法

種別	呼び名	仕上げ	工法
A種	・外装薄塗材C	—	・吹付け
	・内装薄塗材C		
	・外装薄塗材E	・砂壁状	・吹付け
			・ローラー
		・着色骨材砂壁状	・吹付け
	・内装薄塗材E	・砂壁状 ジュラク	・吹付け
			・ローラー
	・内装薄塗材Si	—	・吹付け
		—	・ローラー
B種	・外装厚塗材C	・模様吹き	・吹付け
		・凸部処理	・吹付け
			・こて
	・内装厚塗材C	・模様吹き	・吹付け
		・凸部処理	・吹付け
			・こて
	・外装厚塗材E	・模様吹き	・吹付け
		・凸部処理	・吹付け
	・内装厚塗材E	・模様吹き	・吹付け
		・凸部処理	・吹付け
C種	・複層塗材C	・ゆず肌	・吹付け
		・凸部処理 ・凹凸模様	・吹付け ・ローラー
	・複層塗材CE	・ゆず肌	・吹付け
		・凸部処理 ・凹凸模様	・吹付け ・ローラー
	・複層塗材E	・ゆず肌	・吹付け
		・凸部処理 ・凹凸模様	・吹付け ・ローラー
	⊙複層塗材RE	・ゆず肌	・吹付け
		・凸部処理 ⊙凹凸模様	・吹付け ⊙ローラー
	・複層塗材RS	・ゆず肌	・吹付け
		・凸部処理 ・凹凸模様	・吹付け ・ローラー
	・複層塗材Si	・ゆず肌	・吹付け
		・凸部処理 ・凹凸模様	・吹付け ・ローラー

2 軽量骨材仕上塗材
種類 ●吹付用軽量骨材仕上塗材 ・図示 ㊕
厚さ ●5mm ・図示

3 その他
・セメント系下地調整塗材 ㊕

006

1/25

927－A－6

工事名称	小林斎場増築工事		平成 3 年度
図面名称	特記仕様書(3)	製図	平成 3 年 3 月
縮尺		図面番号	3
大阪市都市整備局営繕部設計課（学校設計担当）			

[redacted]

章	項目	特記事項
20 内外装工事	1 ビニル床シート	種類 ＊一般用 ・ノンスリップ ㊕ 色柄 ＊無地 ・模様 厚さ ＊2.5mm ・2.0mm 継目 ・突付 ・熱溶接
	2 ビニル床タイル及びゴム床タイル	・ビニル床タイル 種類 ・ノンアスベスト（・半硬質 ・軟質） ㊕ ・ホモジニアス 厚さ ＊2.0mm ・ ・ビニル幅木 材種 ＊軟質 ・ 高さ ・図示 ＊75mm ・ゴム床タイル ㊕ 色柄 ・無地 ・模様 厚さ ＊3.0mm ・
	3 合成樹脂塗り床	・弾性ウレタン塗り床 ㊕ 仕上げ ＊平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消仕上げ(20・3・3表) ・エポキシ樹脂塗り床 ㊕ 仕上げ ・流し展べ仕上げ (20・3・4表) （・厚膜 ・薄膜） (20・3・5表) ・樹脂モルタル (20・3・6表) ＊防滑仕上 (20・3・7表)
	4 石こうボードその他のボード及び合板	・合板 樹種 ＊ラワン ・しな 類別 ・1類 ＊2類 等級 ＊1等 ・2等 ・難燃合板 樹種 ・生地及び透明 ＊ラワン ・ ㊕ ・不透明 ＊しな ・ ・特殊合板 ㊕ 天然木化粧合板 樹種 ・ 厚さ ・ そば当み ・ 特殊加工化粧合板 仕上の種類 ・ 厚さ ・ 合板類の張付工法 ＊A種 ・B種 (20・4・3表)
	5 フローリング張り	・種別、工法、樹種及び形状寸法 (下表)

種別		工法	材種	形状・寸法	仕上	
単層（縁甲）	・フローリングボード	⊙乾式 ・くぎ留 ・接着	⊙ナラ・ ＊ナラ・	20.5.2.B 20.5.2.B	⊙F・無 ・F・無	㊕
	・フローリングブロック	＊湿式 ・モルタル埋込 ・接着	＊ナラ・ ＊ナラ・	15.303×303 15.303×303	・F・無 ・F・無	㊕
	・モザイクパーケット	＊乾式 ・接着	・図示	・図示	・F・無	㊕
複合	天然木化粧複合フローリング	＊乾式 ・くぎ留 ・接着	・ ・	・A・B＊C 20.5.4.B		㊕

章	項目	特記事項
20 内外装工事	6 壁紙張り	（下表） ㊕

施工箇所	品質	程度	防火性能の級別
図示 天井・壁	図示 ビニールクロス	図示	図示 準不燃

章	項目	特記事項
20 内外装工事	（6 壁紙張り）	素地ごしらえの区別 ・モルタル面 ・A種 ⊙B種 (18・2・4表) ・石こうボード面 ・A種 ⊙B種 (18・2・6表)
	7 畳敷き	種別 ・A種 ＊B種 ・C種 (20・7・1表)
	8 じゅうたん敷き	・品質検査 ・要 ・不要 ・ウィルトンカーペット ㊕ 種別 ・A種 ・B種 ＊C種 (20・8・2表) ・帯電防止 ・要 ・不要 ・タフテッドカーペット ㊕ 種別 ・A種 ・B種 (20・8・3表) 敷込み工法 ・グリッパ工法 ＊全面接着工法 ・帯電防止 ・要 ・不要 ・下敷材 ＊反毛フェルト 厚さ8mm ・ ・ニードルパンチカーペット 厚さ ・ ㊕
	9 断熱・防露	＊ポリスチレンフォーム保温材 ㊕ 厚さ ・図示 ・硬質ウレタンフォーム保温材 ㊕ 厚さ ・図示
	10 その他	酢酸ビニル樹脂系接着剤 ㊕ ビニル共重合樹脂系接着剤 ㊕ 合成ゴム系接着剤 ㊕ エポキシ樹脂系接着剤 ㊕ 酢酸ビニル樹脂系溶剤形接着剤 ㊕ ビニル床タイルの接着剤 ㊕ 合成ゴム系溶剤形接着剤 ㊕ 吸音用穴あき石こうボード ㊕ シージング石こうボード ㊕ 無機繊維強化石こうボード ㊕ 壁用ボード類接着剤 ㊕ 天井用ボード類接着剤 ㊕ ジョイントセメント ㊕ 酢酸ビニル系エマルション形接着剤 ㊕ 壁紙施工用でん粉系接着剤 ㊕ ○岩綿吸音板 ㊕ アルミスパンドレル ㊕ 被覆鉄板スパンドレル ㊕ クッションフロアー ㊕ 吸音用穴あき石綿セメント板代替材（ノンアスベスト品） ㊕ 石綿セメントけい酸カルシウム板代替材（ノンアスベスト品） ㊕ 化粧石綿セメントけい酸カルシウム板代替材（ノンアスベスト品） ㊕
21 雑工事	1 戸棚・その他	戸棚類の合板 ＊ラワン2類 厚さ2.5mm ・図示 メラミン樹脂化粧板類の甲板下地 ＊パーティクルボード ・図示 木製甲板の材種 ＊ラワン ・図示
	2 ステンレス流し	ステンレス ＊SUS304 厚0.6mm（トラップは、封水50mm以上とし、40φvp接続可能なものとする） ㊕ ・図示
	3 ガス台	・図示 ㊕
	4 吊戸棚	・図示 ㊕
	5 コーナービート	材種 ＊ステンレス ・図示
	6 階段滑り止め	材種 ＊ステンレス（SUS304） ・図示 ㊕ 形式 ＊ウレタンゴム又はビニル付 ・図示 寸法 ＊35mm ・図示
	7 黒板及び掲示板	黒板 ＊鋼製 ・木製 ・ホーロー ㊕ 枠 ＊アルミ製（チョーク溝付） ・図示 色合い ＊緑 ・図示 掲示板 表面材 ・ 枠 ＊アルミ製 ・
	8 カーテン及び暗幕	（下表） ㊕

施工箇所	品質	ひだの種別	形式
図示	図示	・A ・B ・C	・片引き ・引き分け
		・A ・B ・C	・片引き ・引き分け
		・A ・B ・C	・片引き ・引き分け
		・A ・B ・C	・片引き ・引き分け
		・A ・B ・C	・片引き ・引き分け

章	項目	特記事項
21 雑工事	（8 カーテン及び暗幕）	ダブルカーテンの使用箇所 ・図示 カーテンレール 材種 ＊アルミ製 ・ ㊕ 形状 ＊C型又はD型 ・ カーテンボックス 材質 ＊ラワン ・ 塗装 ＊SOP ・
	9 貫通孔	スリーブの材種 ＊紙チューブ ・鋼管 ・硬質塩化ビニル管 ・亜鉛鉄板 ⊙つば付鋼管
	10 横形ブラインド	スラット ＊アルミニウム合金製、成形幅25mm ・ ㊕ ヘッドボックス及びボトムレール ＊鋼製 ・図示 開閉方式 ＊ギヤー式 ・コード式
	11 その他	・風呂 ・図示 ・鏡 ＊縁なし、防湿性、厚さ5mm ・図示 ・換気ガラリ・レジスター ・図示 ㊕ ・床下換気口 ・図示 ㊕ ・天井裏換気孔 材質 ＊厚肉ビニル管 ・図示 ㊕ 形状 ＊防虫網及び雨返し付 ・図示 寸法 ＊径50mm ・図示 ・靴ふきマット 材質 ・合成樹脂製 ・ゴム製 ・金属製（ ） 周囲枠 ＊ステンレス（SUS304） ・図示 ⊙室名札 材質 ＊プラスチック製 ・ （手書き）文字書 ＊有 ・ 寸法 ・82×270 ・図示 枠 ・アルミ ・図示 ・表示記号板等 ・ ・ アコーディオンドア ㊕ 優良住宅部品（BL型） ㊕ グレーチング ㊕ トイレブース ㊕ フラッグポール ㊕ マンホールカバー ㊕ ネットフェンス ㊕ コンクリート縁目地材 ㊕ 防球ネット ㊕ 人工芝 ㊕ 日照調整フィルム ㊕ トップライト ㊕ フリーアクセスフロア ㊕ システム天井 ㊕ 車止め ㊕ 非常用進入口ステッカー（プラスチック製） ㊕ 防湿シート ㊕ ⊙ 献名 献花ピット （株）日本ピット AP-1. 250 同等（内側ステンレス W-4.5 同様） ⊙ 目かくしフェンス & 門扉 （株）トーテスール ES-3型 H180 同等
22 屋外工事	1 排水工事	コンクリート強度 ・図示 ＊180kg/㎠ 鉄筋 ・図示 ・B種 排水管の材種 (22・1・1表) ・遠心力鉄筋コンクリート管 ・鋼管 ・硬質塩化ビニル管 ・陶管
	2 砂利敷き	道路 ＊A種 ・ (22・2・1表) 建物周囲その他 ＊B種 ・ (22・2・1表)
	3 間知石及び間知ブロック	間知石の材種 ・図示 コンクリート間知ブロック 種類 ・図示 質量区分 ・A種 ・B種 コンクリート強度 基礎コンクリート ＊180kg/㎠ ・図示 裏込めコンクリート ＊150kg/㎠ ・図示 (6・9・1表) 積み方 ＊谷積み ・布積み
	4 その他	
23 舗装工事	1 路床	しゃ断層 材料 ＊川砂又は海砂（0.074mmふるい通過量10%以下） ・図示 凍上抑制層の材料 ・ 盛土の材料 ・ CBR試験 ・要 ・不要 路床締固め度試験 ・要 ・不要
	2 路盤	（下表） (23・3・1表)

種別	呼び名
⊙クラッシャラン	＊C40
・粒度調整砕石	
・クラッシャランスラグ	＊CS40
・粒度調整スラグ	
・水硬性粒度調整スラグ	
・切込み砂利	

章	項目	特記事項
23 舗装工事	（2 路盤）	路盤の締固め度の検査 ・要 ・不要
	3 アスファルト舗装	（下表） (23・4・2表)

		種別	
表層	⊙一般地域	⊙密粒度アスファルトコンクリート	(13)
		・細粒度アスファルトコンクリート	(13)
	・積雪地域	・細粒度アスファルトコンクリート	(13F)
		・細粒度ギャップアスファルトコンクリート	(13F)
基層		・粗粒度アスファルトコンクリート	(20)

章	項目	特記事項
23 舗装工事	（3 アスファルト舗装）	シールコート ・要 ・不要 アスファルト混合物の抽出試験 ・要 ・不要
	4 コンクリート舗装	一般部 強度 ＊240kg/㎠ ・ スランプ ＊8cm以下 ・ 歩道部 強度 ＊160kg/㎠ ・ スランプ ＊8cm以下 ・ 注入目地材 ＊低弾性タイプ ・高弾性タイプ (23・5・1表) 厚さ検査 ・要 ・不要
	5 特殊舗装	・カラー舗装 ㊕ 種類 ＊顔料使用の加熱アスファルト混合物タイプ ・ ・透水性舗装 ・コンクリート平板舗装 種類 ・カラー ㊕ ・ 寸法 ＊300 ・ クッション材 ・砂 ＊空練モルタル ・インターロッキングブロック ㊕ 種類 厚さ ・60 ・80 クッション材 ＊砂 ・空練モルタル ・舗石
	6 縁石及び側溝	地業 ＊砂利 ⊙図示 コンクリート強度 ＊180kg/㎠ ・図示
	7 その他	点字ブロック ㊕ 点字タイル ㊕

007

1/25

927−A−7

資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））

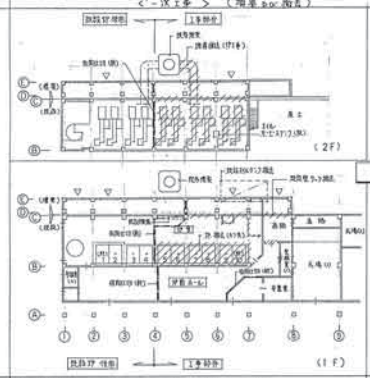
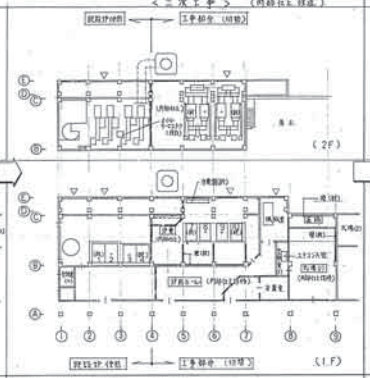
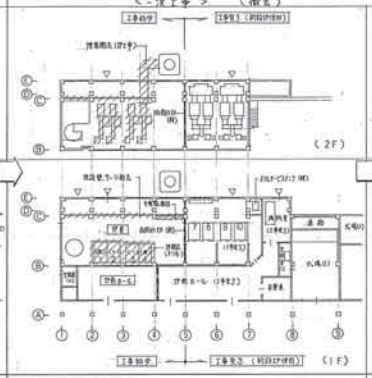
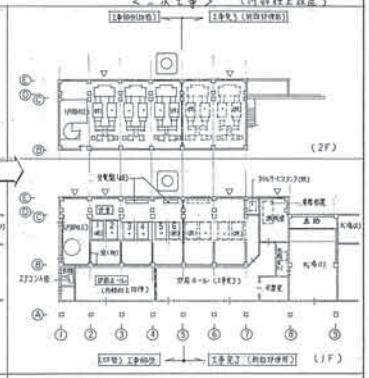
工事名称	小林斎場増築工事		平成 3 年度
図面名称	工事工程説明図	製図	平成 3 年 3 月
縮尺	1/300	図面番号	No. 4 / 6(N/A)
大阪市都市整備局営繕部設計課（学校設計担当）		担当	所長 / 課長 / 担当 / 係員

（凡例）

斜線は撤去部分を示す。

▽ 搬入口を示す。

（斜） 斜路を示す。

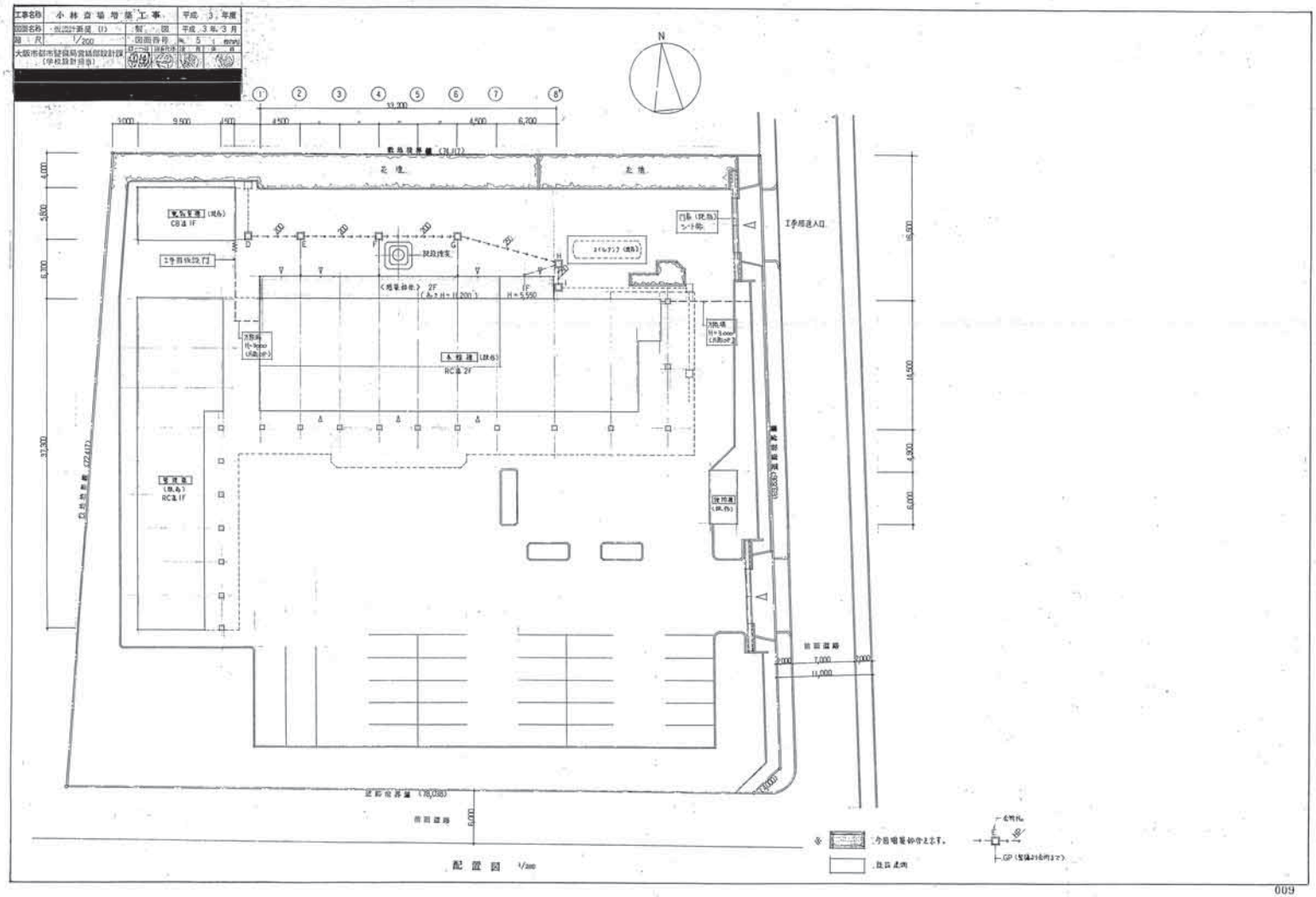
工事区分	一期工事		二期工事	
	<一次工事>（増築および撤去）	<二次工事>（内部仕上改造）	<一次工事>（撤去）	<二次工事>（内部仕上改造）
工事順序平面図（S=1/300）				
建築工事（工事順序）	1. 煙突解体は支障とならぬ 雨水桝 排水 ガスタンク撤去 2. 増築工事（1.2F共 躯体 取壊工事 仕上工事まで） 3. 〃 電力後 仮設照明 仕切設置 ④基 ～ 時 ⑤迄 4. 既存外壁 周囲機器用基礎 ピット 開口部 等撤去 手摺一部残り ④-⑤迄 5. 2Fスラブ 及び RFスラブ 増築用 開口あけ ④-⑧迄間	1. 1階 内部間仕切壁新設 ④-⑦迄 2. 2Fスラブ 補強用 H型鋼取付 3. RF 屋補強用 H型鋼取付 4. RF 増築用 パラペットまたは コンクリート打 ④-⑦迄 5. 周上用より布～ 雨水取桝 及び 射コン打 開口ふさぎ（屋スラブ）④-⑦迄 6. 内外仕上工事 エンジンヒア 取付 屋根防水完 7. 甲前ホール 石貼 ④-⑦ 間	1. 撤去用仕切設置替 ⑤基 2. 既存外壁 周囲機器用基礎 ピット 等撤去 （建屋共） 3. 2Fスラブ 及び RFスラブ 増築用 開口あけ ①～④迄	1. 1階 内部間仕切壁新設 ①-④迄 2. 2Fスラブ 補強用 RF 梁補強用 H型鋼取付 ①～④迄 3. RF 増築用 パラペットまたは コンクリート打 ①-④迄 4. 周上 雨水防水仕上 及び 射コン打 開口ふさぎ（屋スラブ） ①～④ 5. 内外仕上工事 エンジンヒア取付 6. 甲前ホール 石貼（既存分） ①～④迄
電気設備工事	1. 既設手用配線 撤去取替 （自主撤去用を除く） ④-⑧迄 2. 既設貯水槽操作盤の内 P1～4 を撤去する。P5～10 用の新規撤去を行う。 3. 電気室内工事を行う。	1. 貯水槽操作盤の設置（P5）新設工事 （質工事は躯工事に含まれる。） 2. 照明、コンセント、自火報 新設工事 ④～⑧迄	1. 既設手用 撤除、盤及撤去 （自主撤去用を除く） ①～④ 2. 既設貯水槽操作盤 の P1～4 用の新規撤去を行う。	1. 照明 コンセント、自火報 新設工事 ①～④ 迄
機械設備工事	1. 屋外給水管工期工事 及び 仮設工事 2. 既設ダクト 撤去 ⑤-⑧迄間 3. 給排水管切り回し	1. 換気ダクト 一期工事分取付 ⑤-⑧迄間 2. 代替用パッケージエアコン入れ替 ダクト工事	1. 既設ダクト撤去 ①-⑤迄間 2. 換気ファン撤去工事 3. 仮設ダクト工事	1. 換気ダクト二期工事分取付 ①-⑤迄間 2. 甲前ホール パッケージエアコン入れ替工事
設備工事	1. 既設天井埋込 No.5～10 点 及び 間連機器 撤去 （1F） 2. 既設 排煙 排気設備 No.6～10 点 及び 間連 機器撤去 （2F） 3. 既設 給気 機械用 排気ダクト 撤去 4. 地下オイルタンク2F サービスタンク まで オイル配管切断	1. 天井埋 角埋型 冷却塔 No.7～10 点 新設（増設 及び 間連機器 撤去）（1F） 2. 電動 取換 設備 No.7～10 点 新設 （排気用 及び 間連 機器撤去）（2F） 3. オイルサービスタンク 撤去 4. 機械室に 電動 弁 電 を 設置 （間連の配管工事共） 5. 空気弁 取付 （1F 1～10 間）	1. 既設天井埋 No.1～4 点 及び 間連機器撤去 （1F） 空気弁撤去 2. 既設 電動 換気 設備 No.1～4 点 及び 間連 機器撤去 （2F） 3. 既設 増設 機械用 排気ダクト 撤去 4. オイルサービスタンク 新設（1F） 既設サービスタンク（2F）撤去 切断	1. 天井埋 角埋型 冷却塔 No.1～6 点 新設 （増設 及び 間連機器 撤去） 2. 電動 換気 設備 No.1～6 点 新設 （排気用 及び 間連 機器撤去） 3. 空気弁 取付 （1F.1～6 間）
備考	増築面積 1F 83.0 m² 2F 67.88 m² 計 150.88 m²			

008

1/25

927－A－8

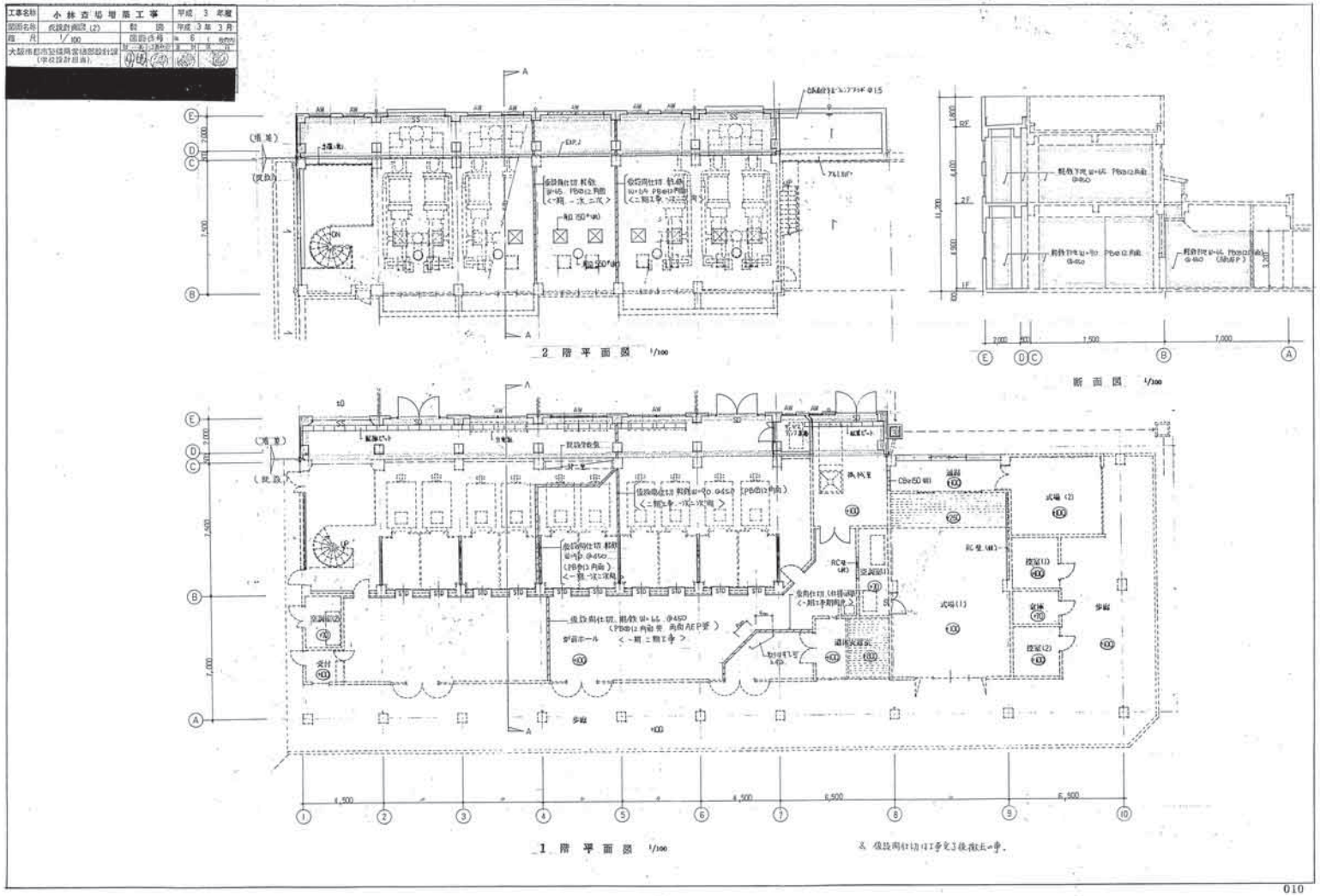
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－9

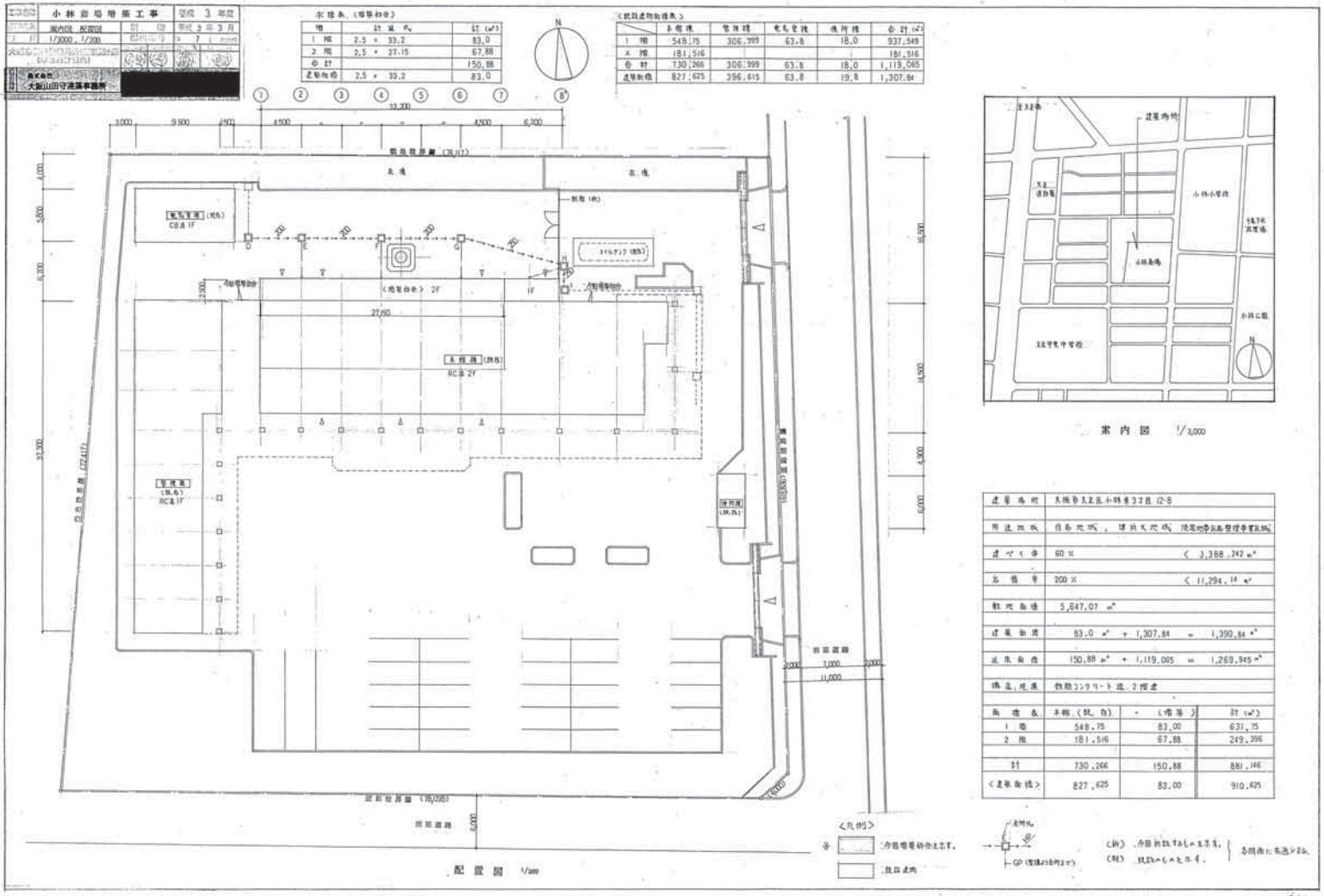
資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－10

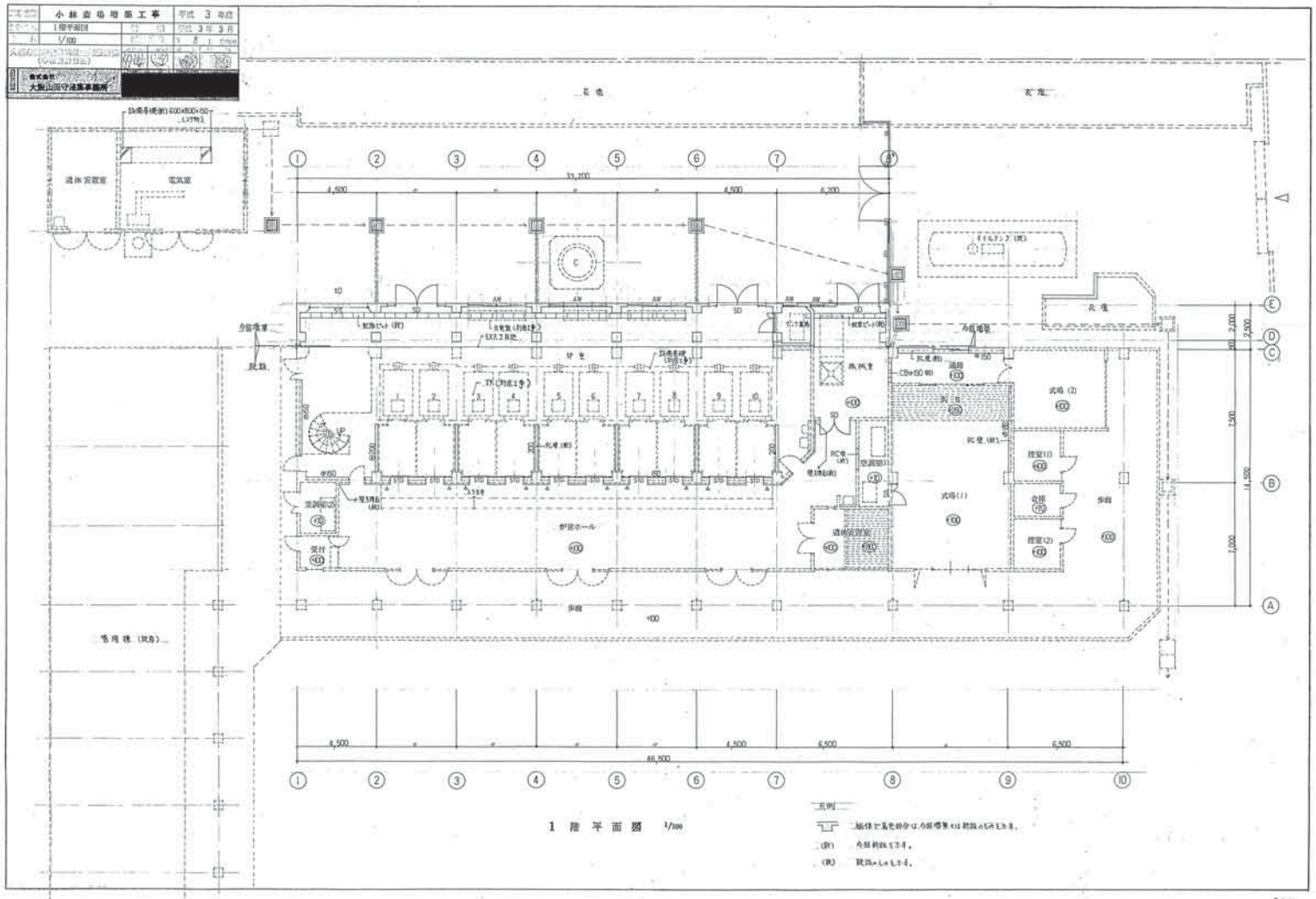
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－11

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））

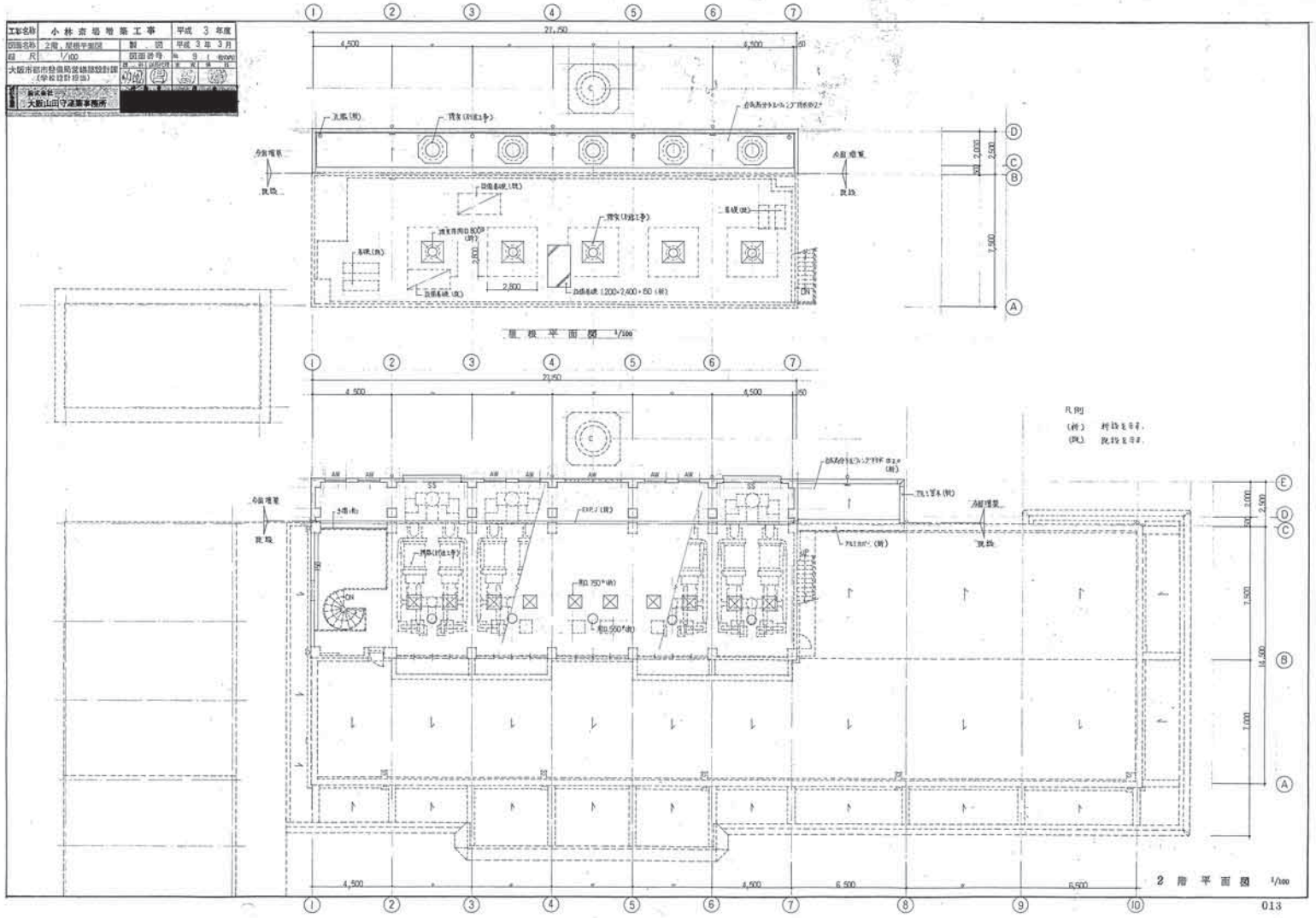


012

1/25

927－A－12

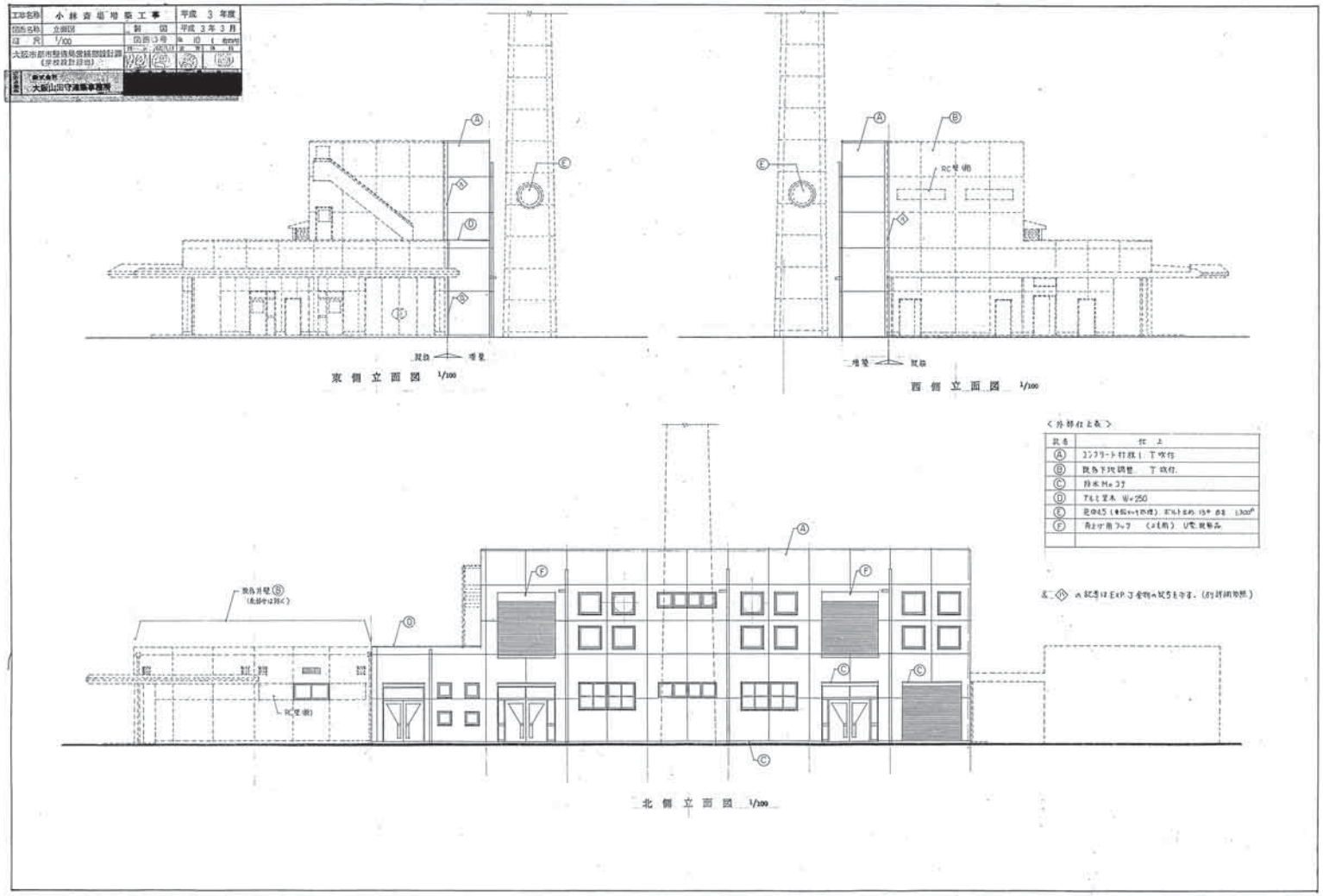
資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－13

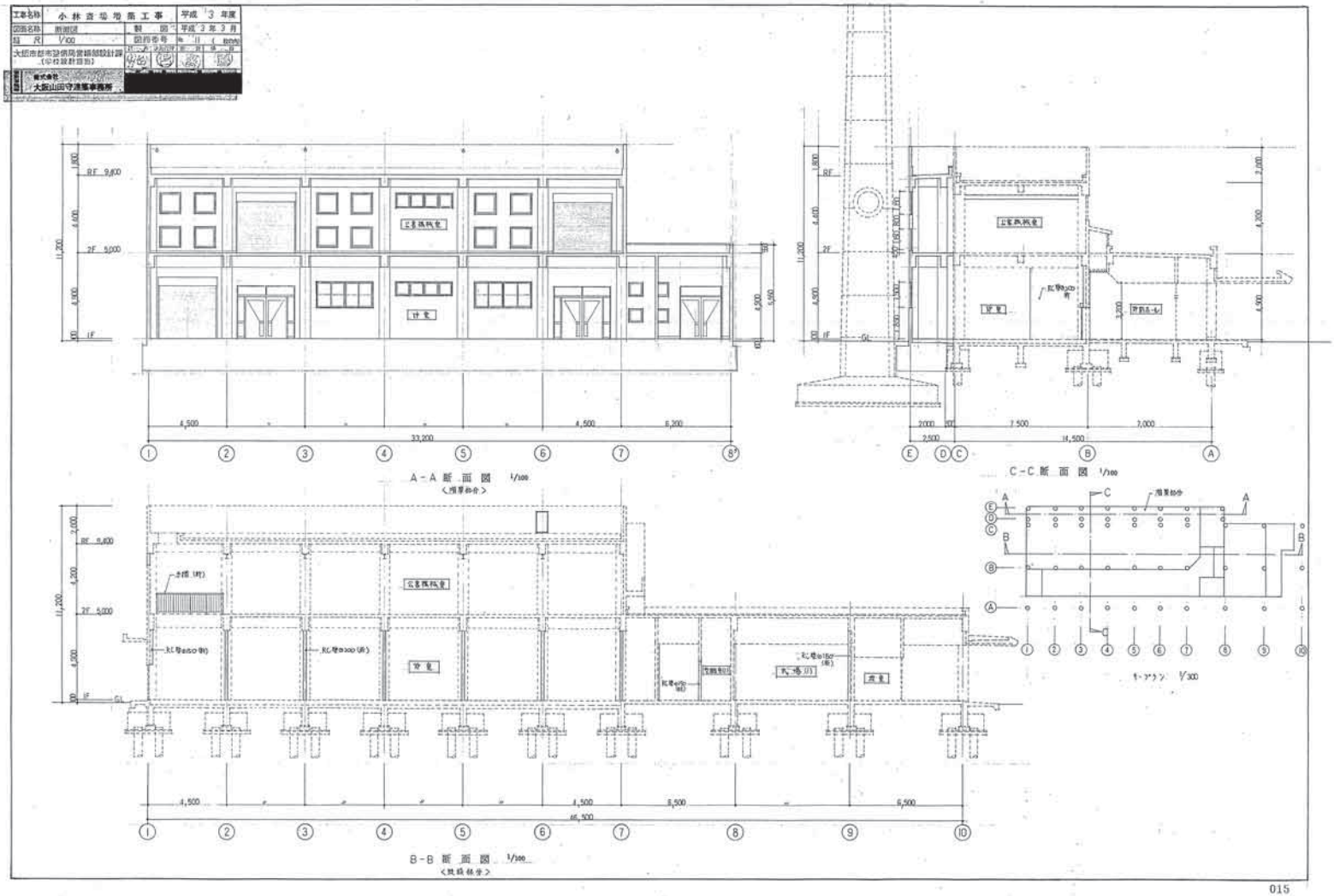
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－14

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



015

1/25

927－A－15

工事名称	小林斎場増築工事		平成 3 年度
図面名称	仕上表	製図	平成 3年 3月
縮尺	—	図面番号	No. 12
大阪市都市整備局営繕部設計III（学校設計担当）			

[redacted]

外部仕上表

外壁	Mo下地T吹付　一部既存下地T吹付
屋根	コンクリートコテ押、合成高分子ルーフィング防水
	笠木金物 アルミ 既製品　パラペット アルミ笠木 H=250
エキスパンション J.	アルミ製 既製品 100タイプ 他（既存部分による）
ルーフドレーン	鋳鉄製ドレン、シート防水用横引型、100タイプ
樋	塩ビ ΦP100φ
庇	各部 防水Mo コテ
建具	アルミサッシ
既存屋根	一部アスファルト防水撤去の上 軽量コンクリート ⑦80 コテ
	EXP.J 部分 H=25 新設

注記

- 軽量下地は軽鉄下地とする
- 仕上との異なる部分にはステンレス製見切材を取りつける。
- 外部建具回りのシーリングはポリサルファイド系とする。
- 既存壁・天井等撤去部分は補修復旧を行う事
- 既存壁撤去に伴う床段差等は既存のモルタル補修を行う事
- 天井点検口は ... アラスターフ ... アルミ製とする。
- 天井仕上げの ... 下地は軽鉄下地とする。
- ビニールクロス ... 1000 ... とする

凡例

	鉄筋コンクリート		パイプスペース
	C.B		ダクトスペース
	れんが		煙突
	木造間仕切		エレベーターシャフト
	軽鉄間仕切		リフトシャフト
	窓		竪型ルーフドレイン
	出入口（開戸）		フロアードレイン
	出入口（引違戸）		横型ルーフドレイン
	出入口（片引戸）		[illegible]
	ベネシャンブラインド		マンホール
	カーテンレール	125 TP	排水土管径125
	室名札	100 VP	塩ビ排水管径100
	アミ戸	300 HP	排水ヒューム管径300
			別途工事

室内仕上表

区分	階	室名	床	巾木	腰	壁	天井	備考
斎場（既存）（撤去）	1階	炉室	コンクリートコテ	コンクリート打放し		コンクリート打放しAEP（炉壁一部撤去）	コンクリート打放しAEP	機械基礎、ピット、煙道、サーシ撤去
		炉前ホール	テラゾータイル400角	テラゾー H=150		化粧目地T吹付	ケイカル板 RW Tex⑦12 ルーバー天井（ルーバー撤去）	
		遺体安置室	テラゾータイル 〃	テラゾー 〃		ケイカル板 ビニールクロス	〃 〃	
		通路（1）	テラゾータイル 〃	テラゾー 〃		ケイカル下地 T吹付	PB⑦9 VEP（一部撤去）	
		〃（2）	テラゾータイル 〃	テラゾー 〃		〃	〃 〃（一部撤去）	
		監視室（1）	MO押	MO押 H=100		グラスウール⑦50（一部撤去）	木毛セメント板⑦25	
		〃（2）	〃	〃 H=100		〃	〃	
		和室	フローリングLC（一部下地共撤去）	木製（一部撤去）		Mo押 ビニールクロス	PB⑦9 VEP（一部下地共撤去）	
		便所（1）	VS（一部撤去）	木製 H=60 LC（一部撤去）		Mo押 ビニールクロス クロス全面はがし	RW Tex⑦12（〃）	
		便所（2）	VS テラゾ、フローリング（〃）	木製 H=60 LC（〃）		Mo押 ビニールクロス ジョレン	RW Tex⑦12 石膏PB（〃）	
	2階	公害機械室	コンクリートコテ	コンクリート打放し		コンクリート打放しV（一部撤去）	木毛セメント板⑦25	
		昇り階段	ウレタン塗床					
本館（増築&改造）	1階（既存）	炉室	既存下地補修 一部テラゾータイル（新）			AEP（下地調整）一部打放しAEP	AEP塗替	
		炉前ホール	テラゾータイル（既存のまま）	人造石 H=100（新）		一部 大理石 新設 AEP塗替	ケイカル板 RW Tex⑦12 ルーバー天井（AEP塗）	吸気孔、換気孔
		会議室（1）	MO押（既存のまま）	Mo押 H=100（既存のまま）		グラスウール⑦50（既存のまま）一部グラスウール グラスクロス付	木毛セメント板⑦25（既存のまま）	
		機械室	テラゾータイル（既存のまま）（一部モルタル補修）	テラゾー H=150（既存のまま）		グラスウール⑦50（既存のまま）（グラスクロス付）	AEP（既存）	吸気孔
		通路	テラゾータイル（既存のまま）	テラゾー H=150 一部テラゾー H=150（新）		一部PB⑦12 GL ビニールクロス（新）一部コンクリート打放し ビニールクロス（新）	PB⑦9 VEP（全面貼替）	
		和室	LC塗替（新）（一部フローリング張替）（既存）（新）	木製（一部木製 LC）（新）		一部ビニールクロス（新）	一部 PB⑦9 VEP（新）	
		便所（1）	VS（既存のまま）	木製 H=60 LC（〃）		ビニールクロス 貼替（〃）	一部 RW Tex⑦12（〃）	
		便所（2）	VS テラゾ、フローリング（〃）（〃）	〃 H=60 LC（〃）		一部ビニールクロス（既存のまま） ジョレン（〃）	〃 石膏PB	（既存のまま）（〃）
	1階（増築）	炉室	Mo押 耐火塗料（新） 軽量コンクリート（新）			コンクリート打放しAEP	コンクリート打放しAEP	配管ピット
		オイルタンク置場	Mo押 〃				〃	
		機械室	Mo押 〃	Mo押 H=150		断熱ラス張 グラスウール⑦50（グラスクロス付）	断熱材 AEP吹付（... 用）	配管ピット
	2階（既存）	公害機械室	Mo押（既存）耐火塗料（新）	コンクリート打放し（既存のまま）		コンクリート打放し（既存のまま）	木毛セメント板⑦25（既存のまま）	手摺新設
		昇り階段	（既存のまま）					
	2階（増築）	公害機械室	Mo 耐火塗料（新）	コンクリート打放し		コンクリート打放し	断熱材 VE吹付（... 用）	
待合棟		和室		MO押（既存のまま）	MO押 目地材 H=100（既存のまま）	CB 素地	（既存のまま）	木毛セメント板⑦25（既存のまま）
		霊安室		MO押（〃）	MO押 目地材 H=100（〃）	CB 素地	（〃）	木毛セメント板⑦25（〃）
		便所		一部器具撤去				

仕上表示略記号

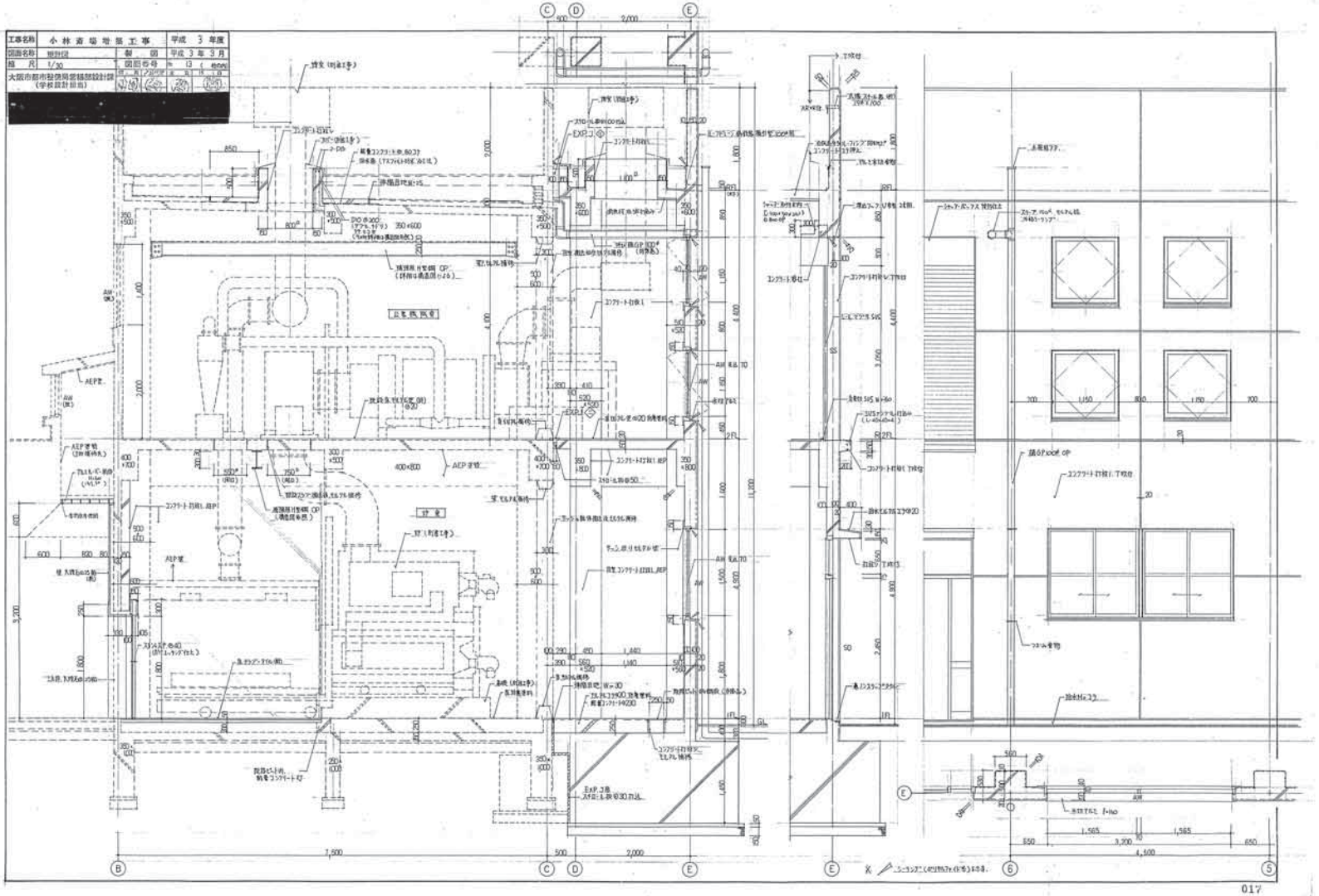
略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	仕上	略記号	防水
MO押	モルタル金コテ押え	B	レンガ	A.T	アスファルトタイル	P.W	合板	AcTex	吸音テックス	多彩P	多彩模様塗料塗	AR吹付	アクリルリシン吹付	A防水	アスファルト防水
MO刷毛	モルタル金刷毛引	C.B	コンクリートブロック	V.A.T	ビニアス系タイル	P.W(穴)	穴あき合板	R.WTex	岩綿系吸音板	SOP	合成樹脂調合ペイント塗	VR吹付	京壁模様吹付	G防水	合成高分子ルーフィング防水
人研	人造石塗研出し	P.C.B	プレキャストコンクリート	V.T	ビニール系タイル	P.P.W	プリント合板			S V	スパーワニス塗	S吹付	スキン材吹付	G-塗防水	合成高分子塗膜防水
現Tz	現場塗テラゾー研出し	Tz.B	テラゾーブロック	V.S	塩ビシート	P.B	石こうボード			O S	油性ステイン塗	T吹付	タイル状吹付		
D.P	ドロマイトプラスター塗	人研B	人研ブロック			P.B(穴)	穴あき石こうボード			OSV	油性ステインワニス塗				
防水MO	防水モルタル塗					H.B	ハードボード			OSW	油性ステインワックス塗				
						H.B(穴)	穴あきハードボード			F E	フタル酸樹脂エナメル塗	F-B	フラットバー		
						S.B	石綿板			V E	ビニール系エナメル塗	G.P	ガスパイプ		
						F.S	フレキシブル板			VEP	合成樹脂エマルジョンペイント塗	亜	亜鉛板		
						F.S(穴)	穴あきフレキシブル板			AEP	合成樹脂エマルジョンペイント(アクリル系)				
										L C	クリアーラッカー塗				

016

1/25

927−A−16

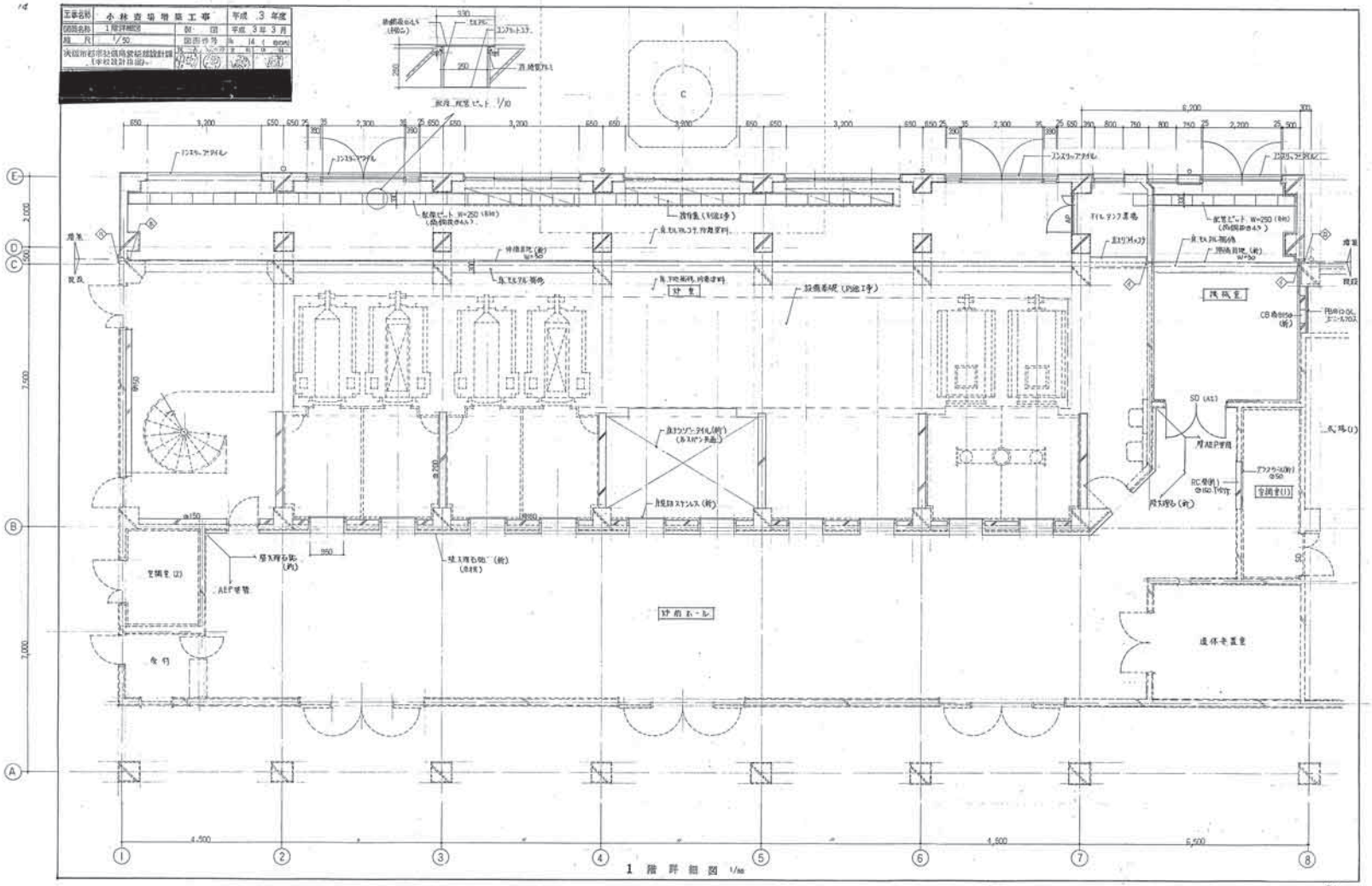
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－17

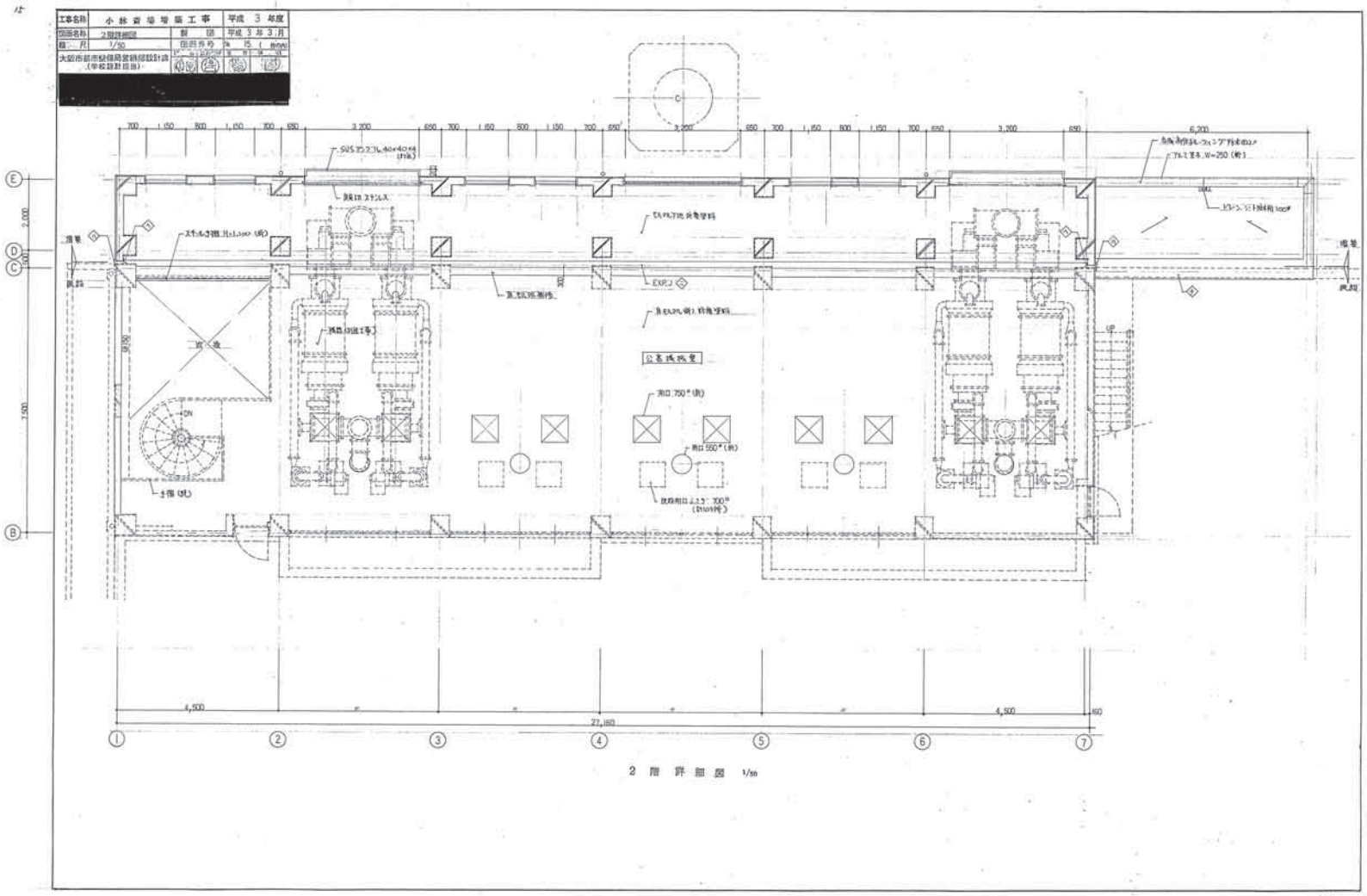
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－18

資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））

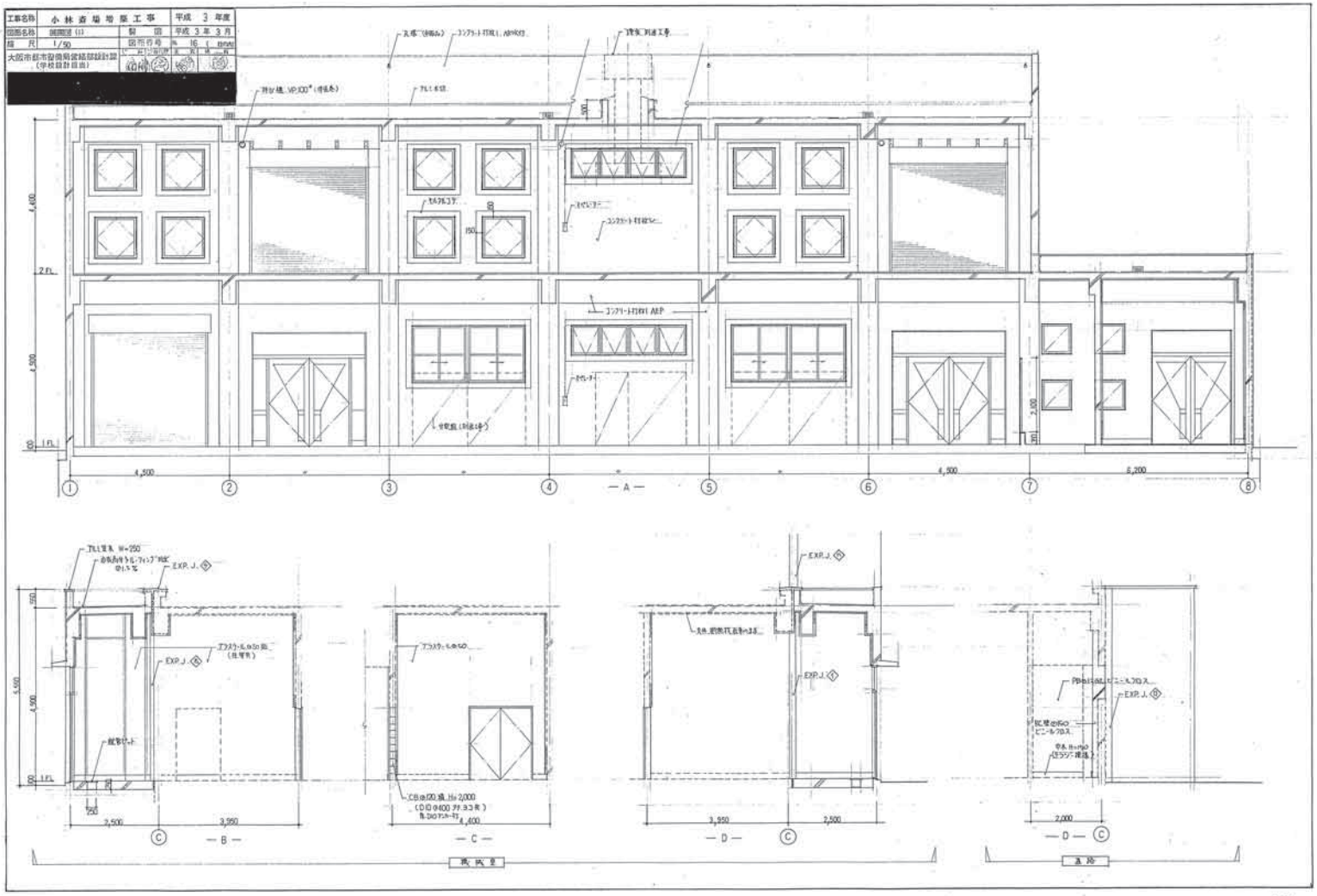


019

1/25

927－A－19

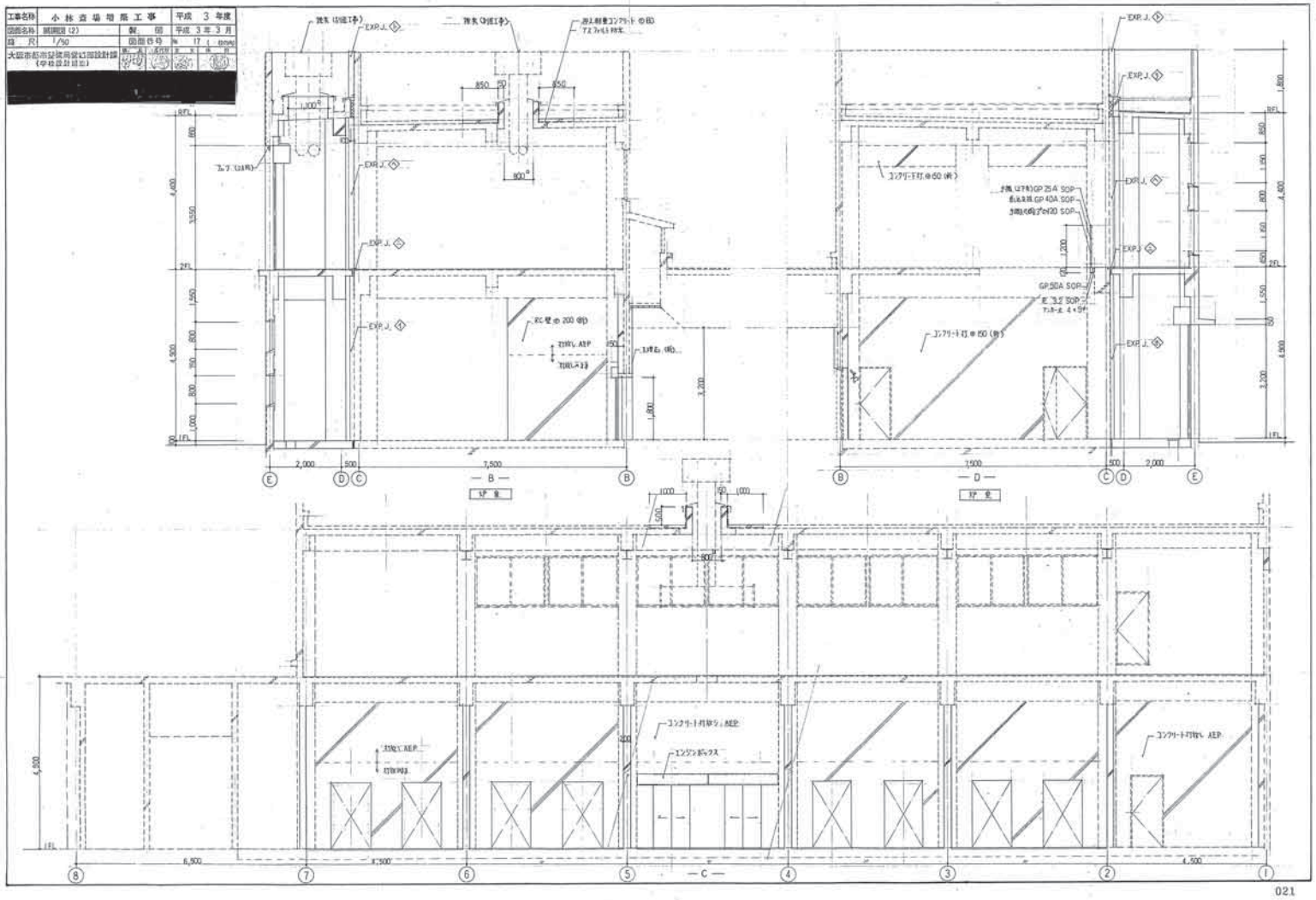
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－20

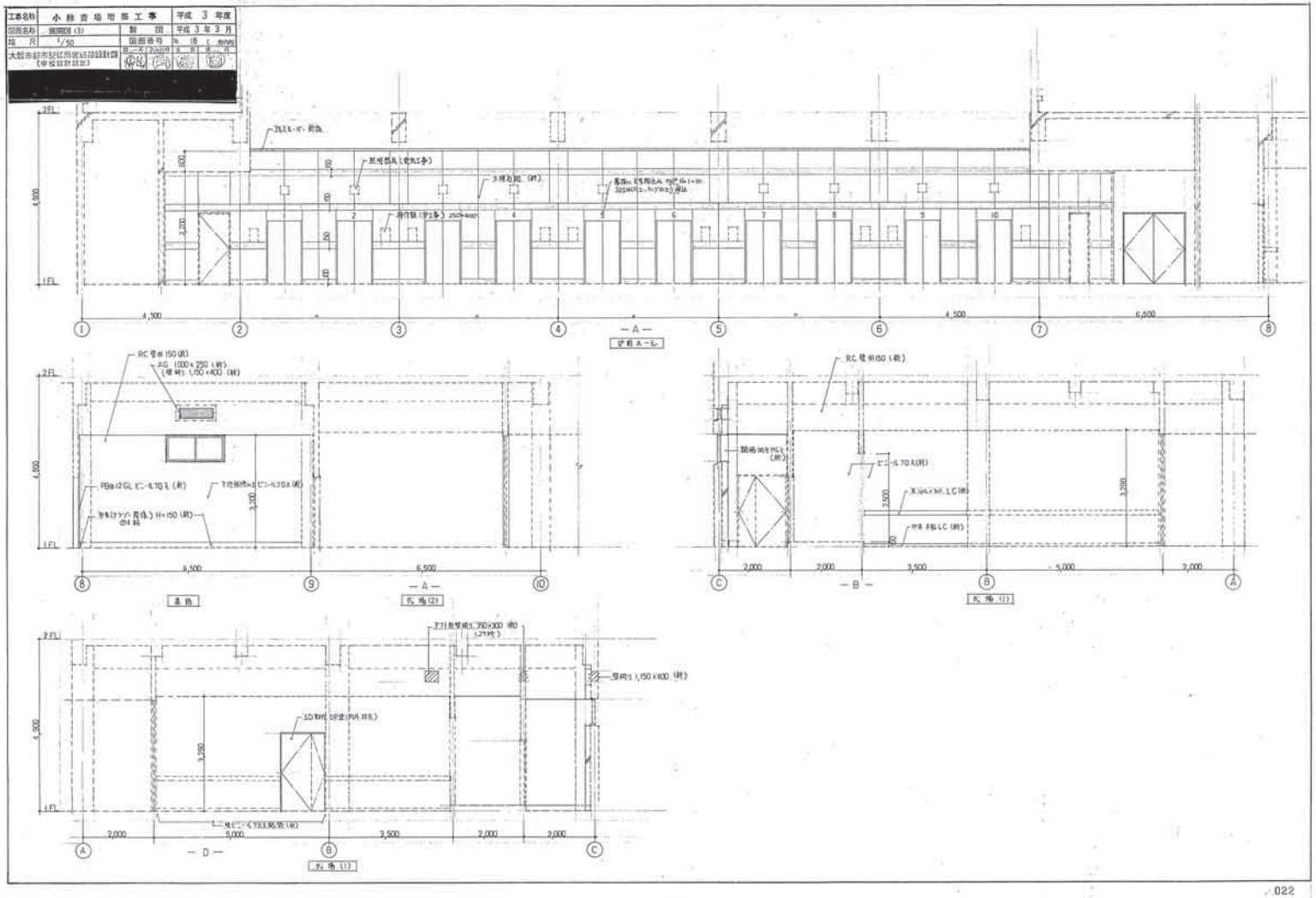
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））

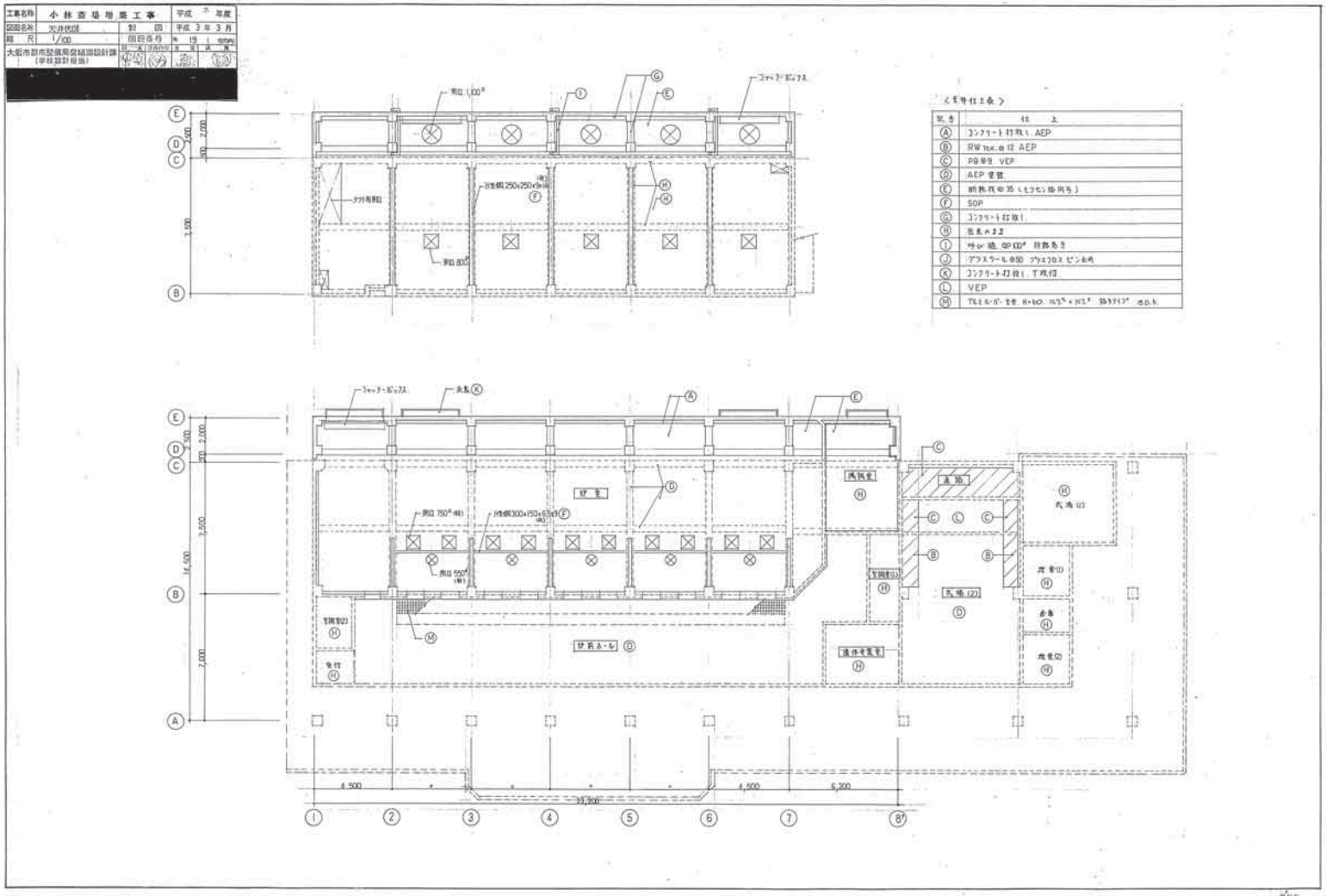


1/25

927－A－21

資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



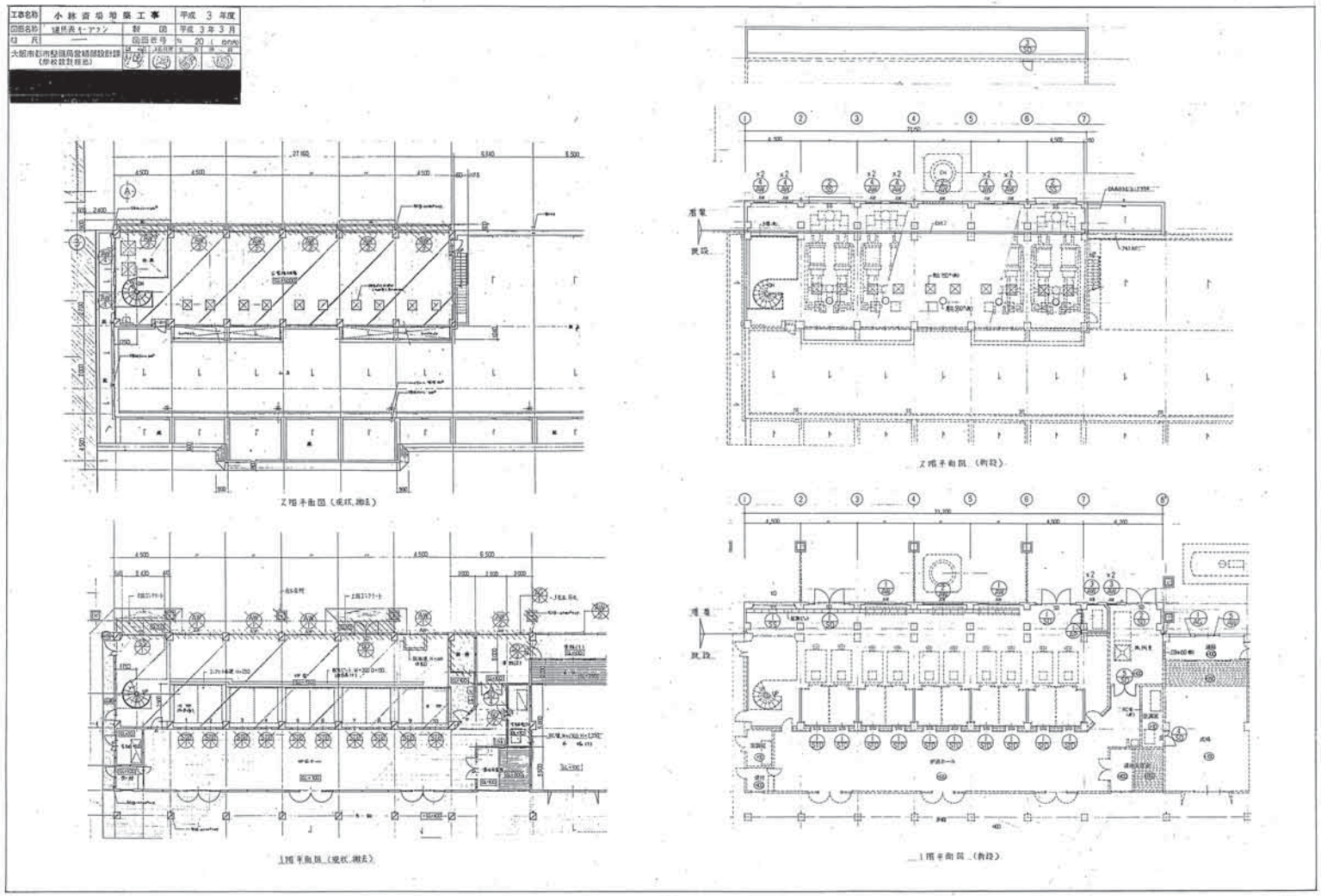


023

1/25

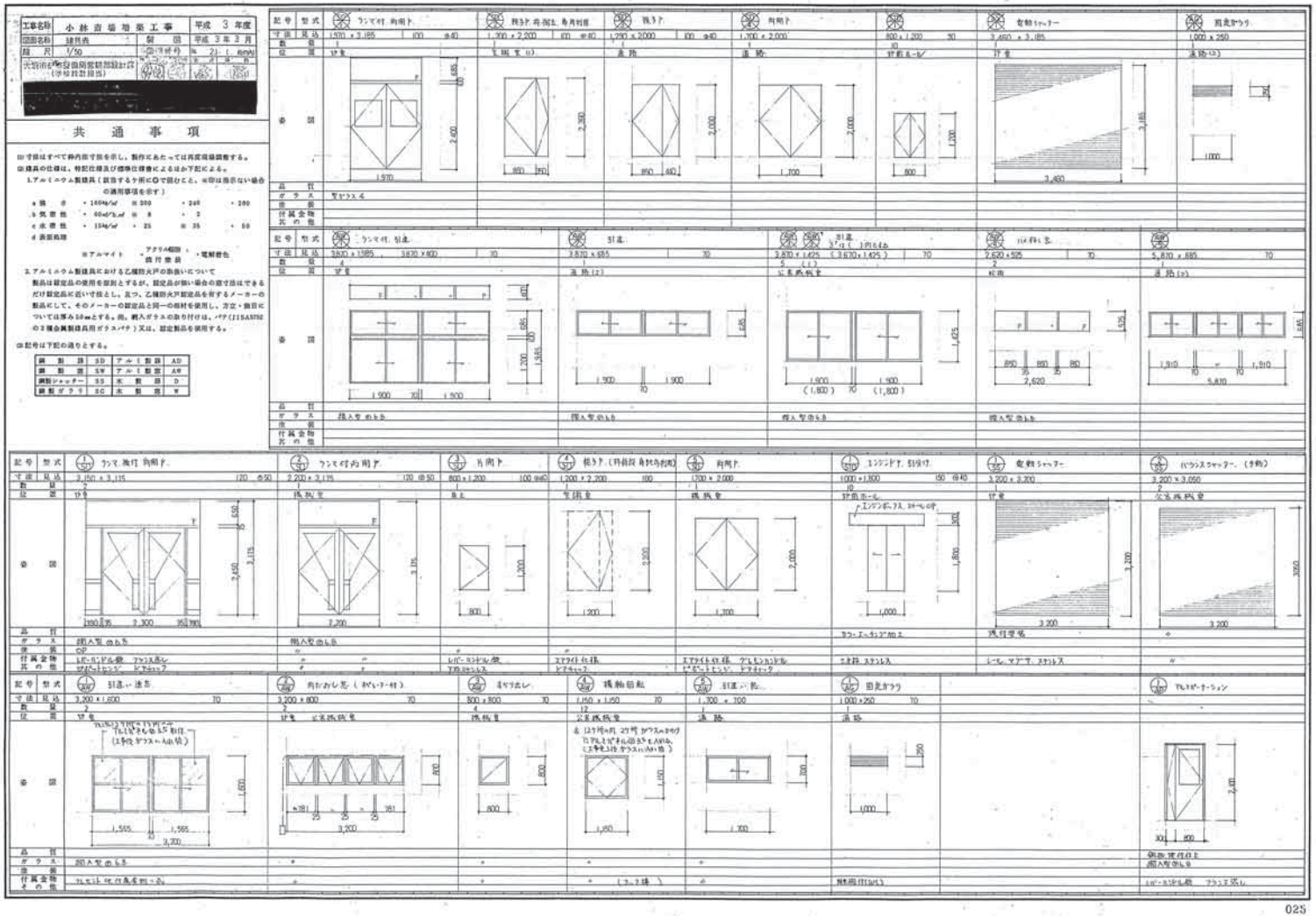
927－A－23

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



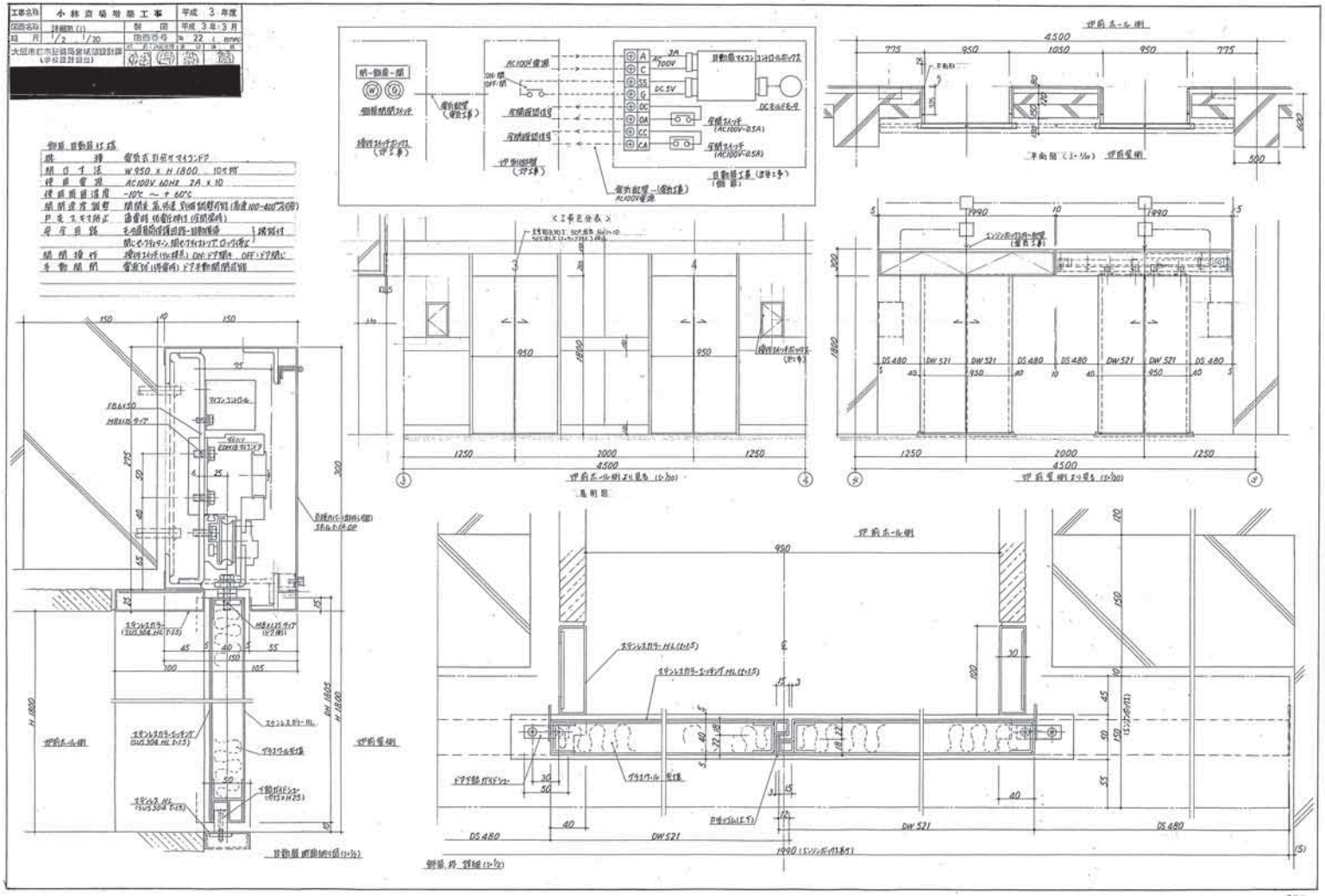
1/25

927－A－24



1/25

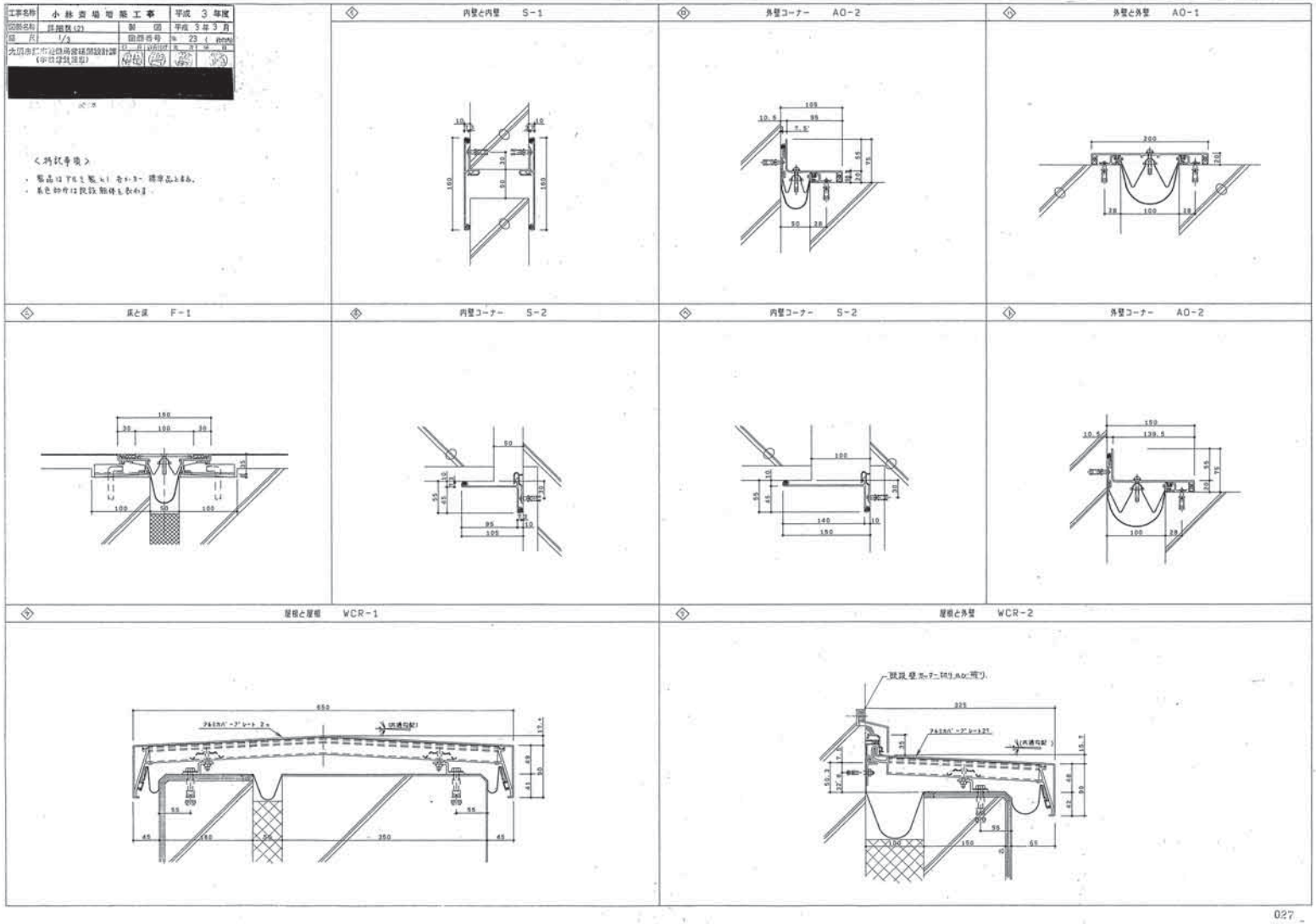
927－A－25



026

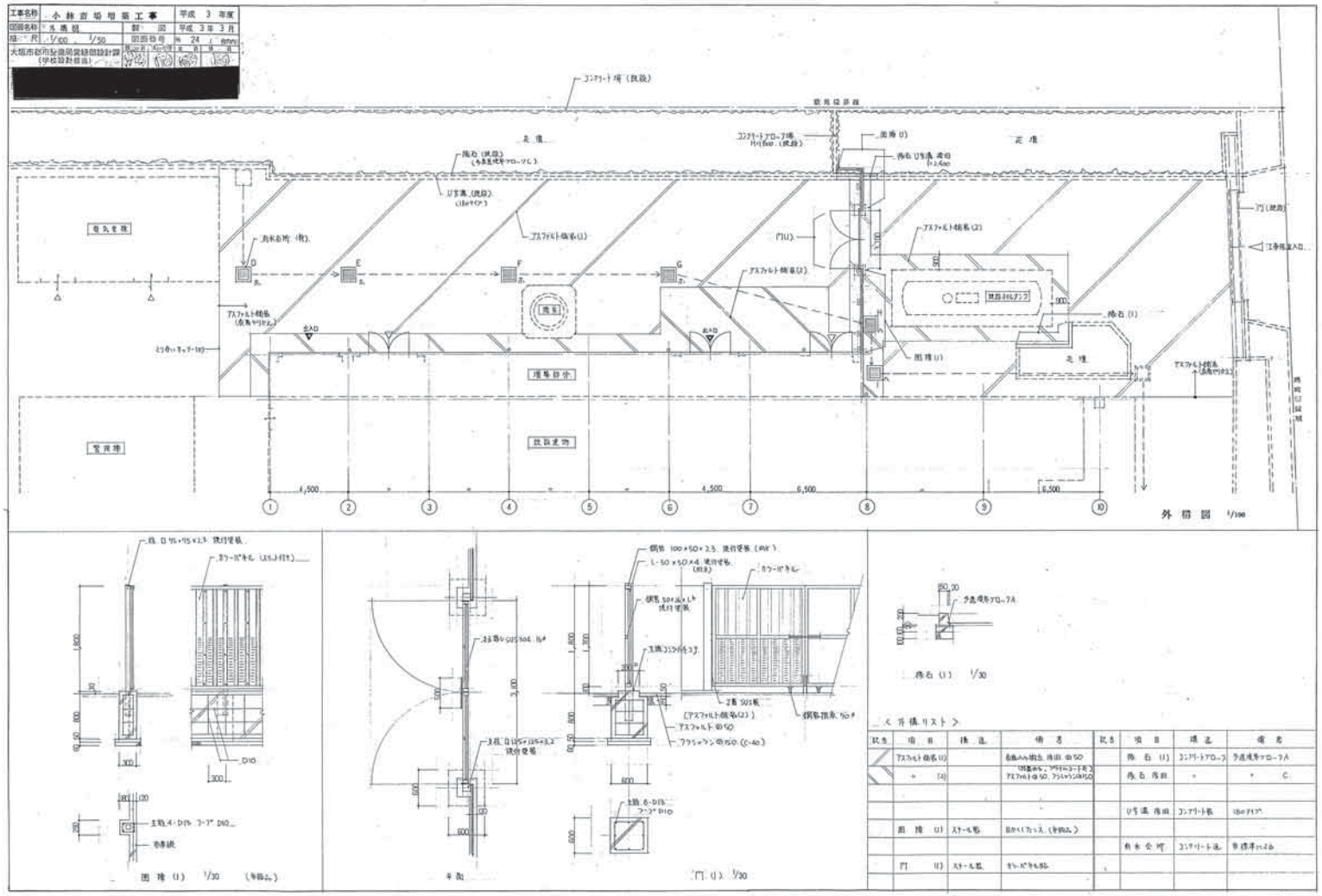
1/25

927－A－26


小林斎場増築工事
平成 3 年度
平成 3 年 3 月
1/3
内壁と内壁 S-1
外壁コーナー AO-2
外壁と外壁 AO-1
床と床 F-1
内壁コーナー S-2
内壁コーナー S-2
外壁コーナー AO-2
屋根と屋根 WCR-1
屋根と外壁 WCR-2

1/25

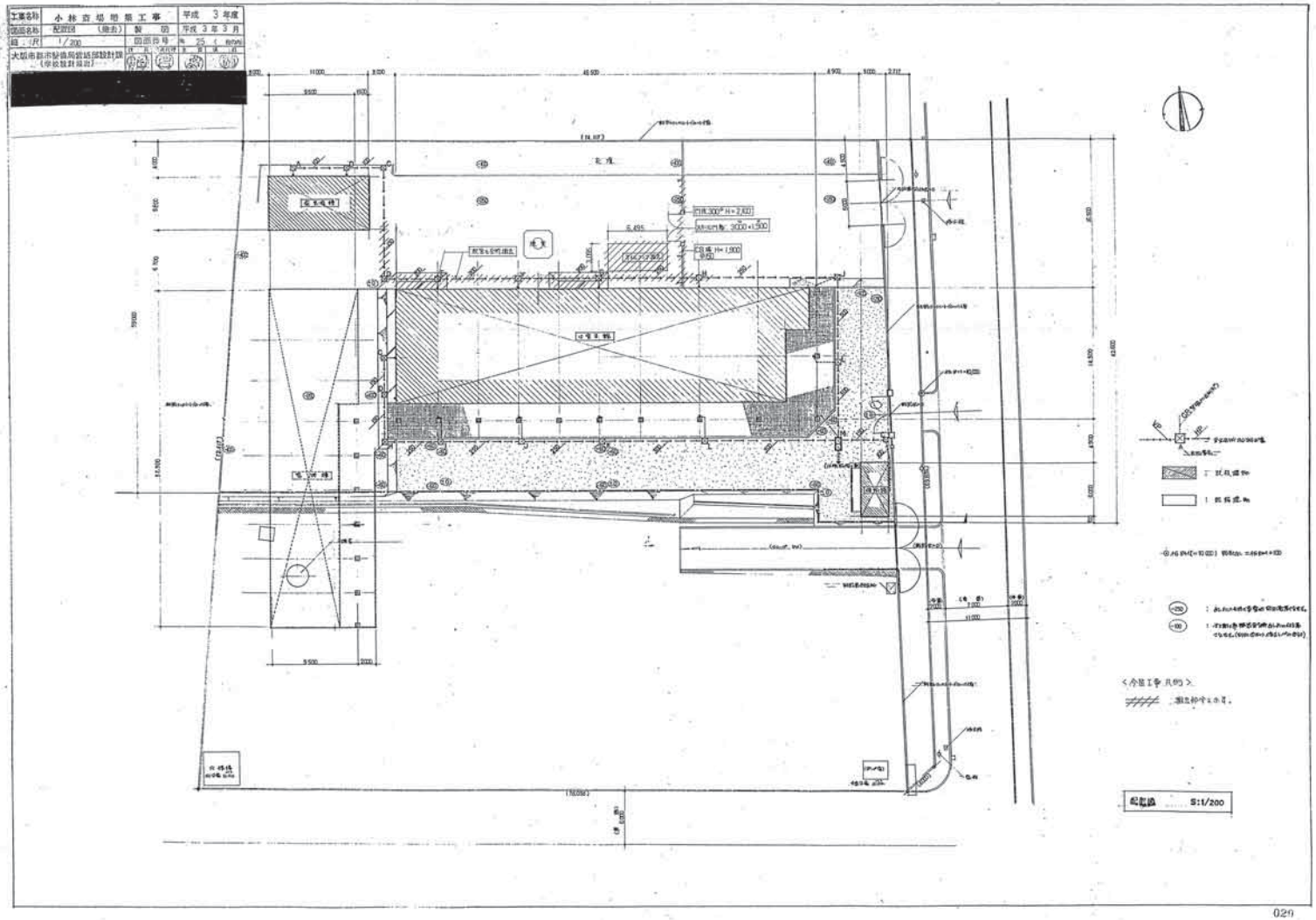
927－A－27


工事名称 小林斎場増築工事
平成 3 年度
図面名称 外構図
設 図
平成 3 年 3 月
縮尺 1/100 1/50
図面番号 24
大阪市都市整備局建築部設計課
[redacted]
コンクリート塀（既設）
既存建物
北 煙
南 煙
ゴミ焼却場
管理棟
増築部分
既設建物
ゴミ置場（既設）
アスファルト舗装(1)
アスファルト舗装(2)
アスファルト舗装（改修やり直し）
とうかいてっぴつ
図書ポルダング
縁石(1)
図書(1)
門(1)
工事用道路AD
外構図 1/100
図書(1) 1/30
平面
門(1) 1/30
縁石(1) 1/30
＜材種リスト＞
028

1/25

927－A－28

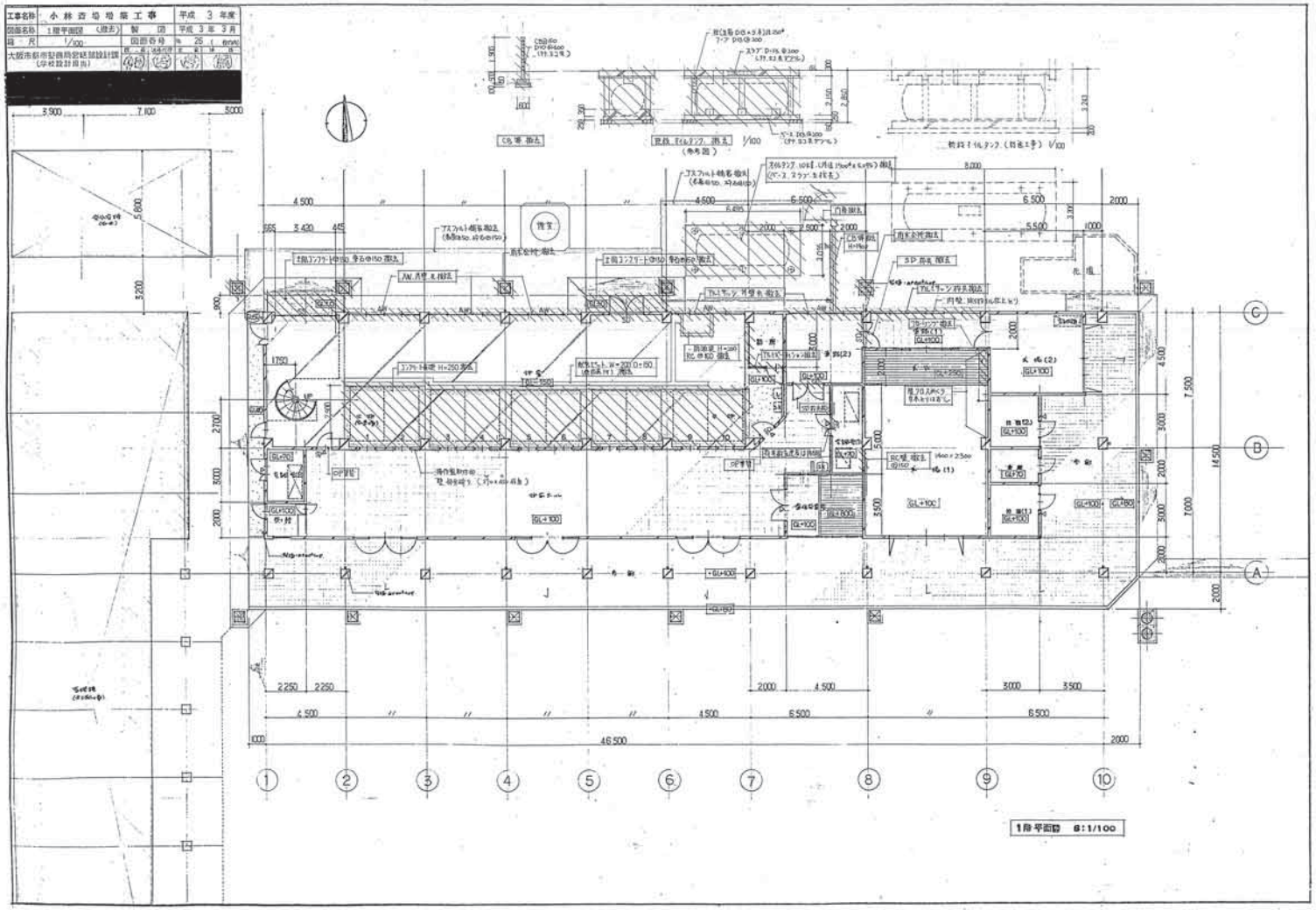
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

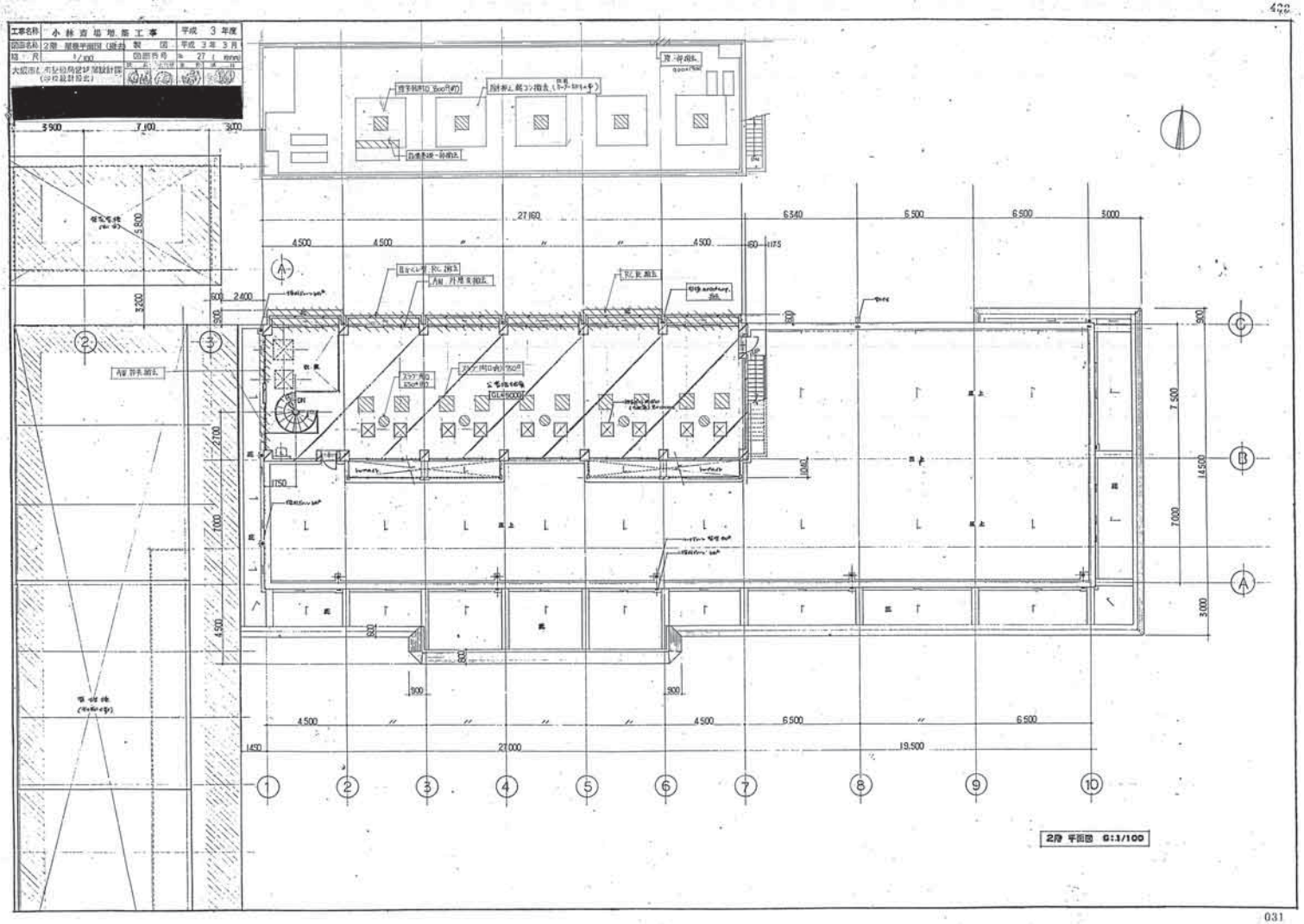
927－A－29

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25　927－A－30

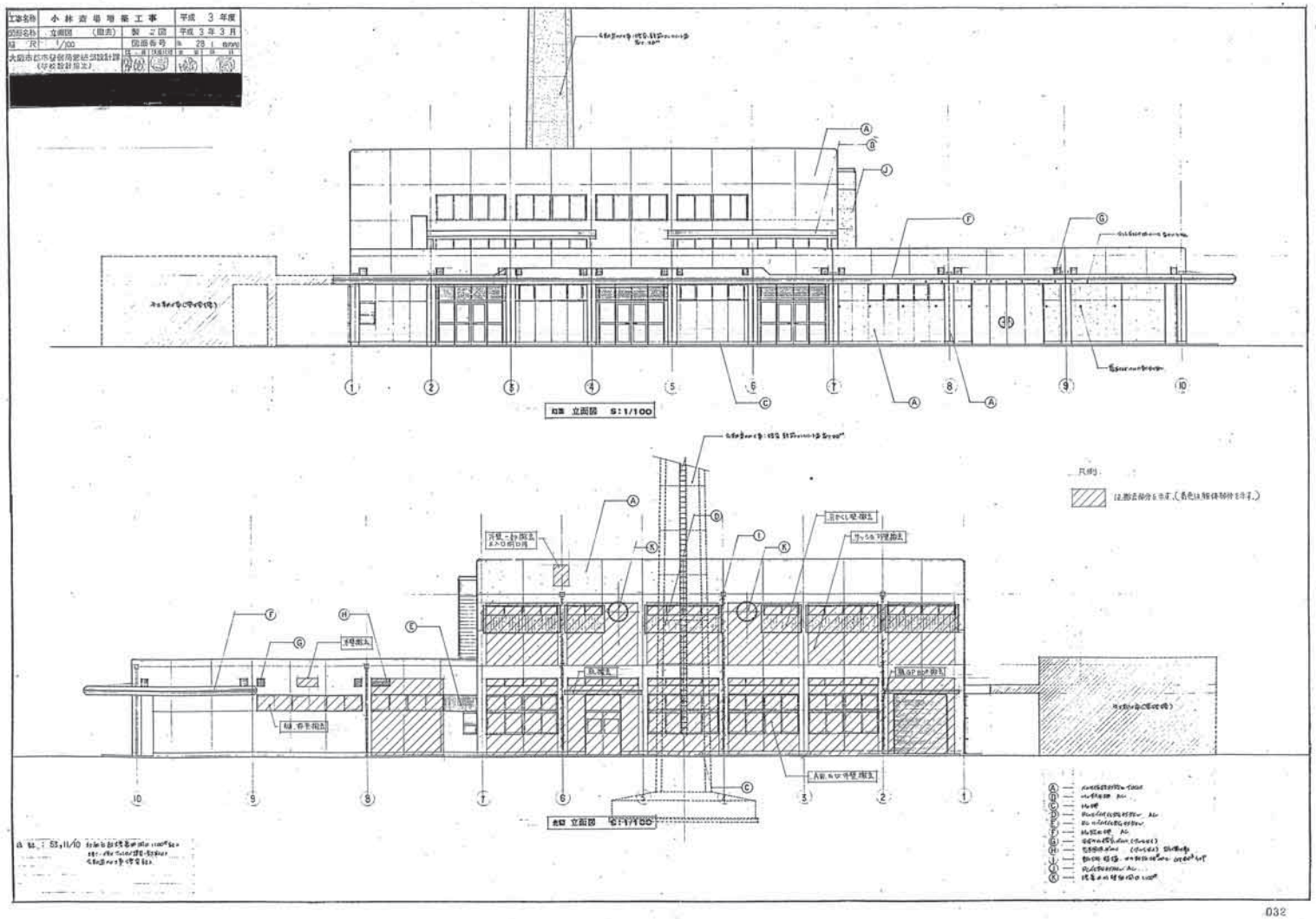
資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－31

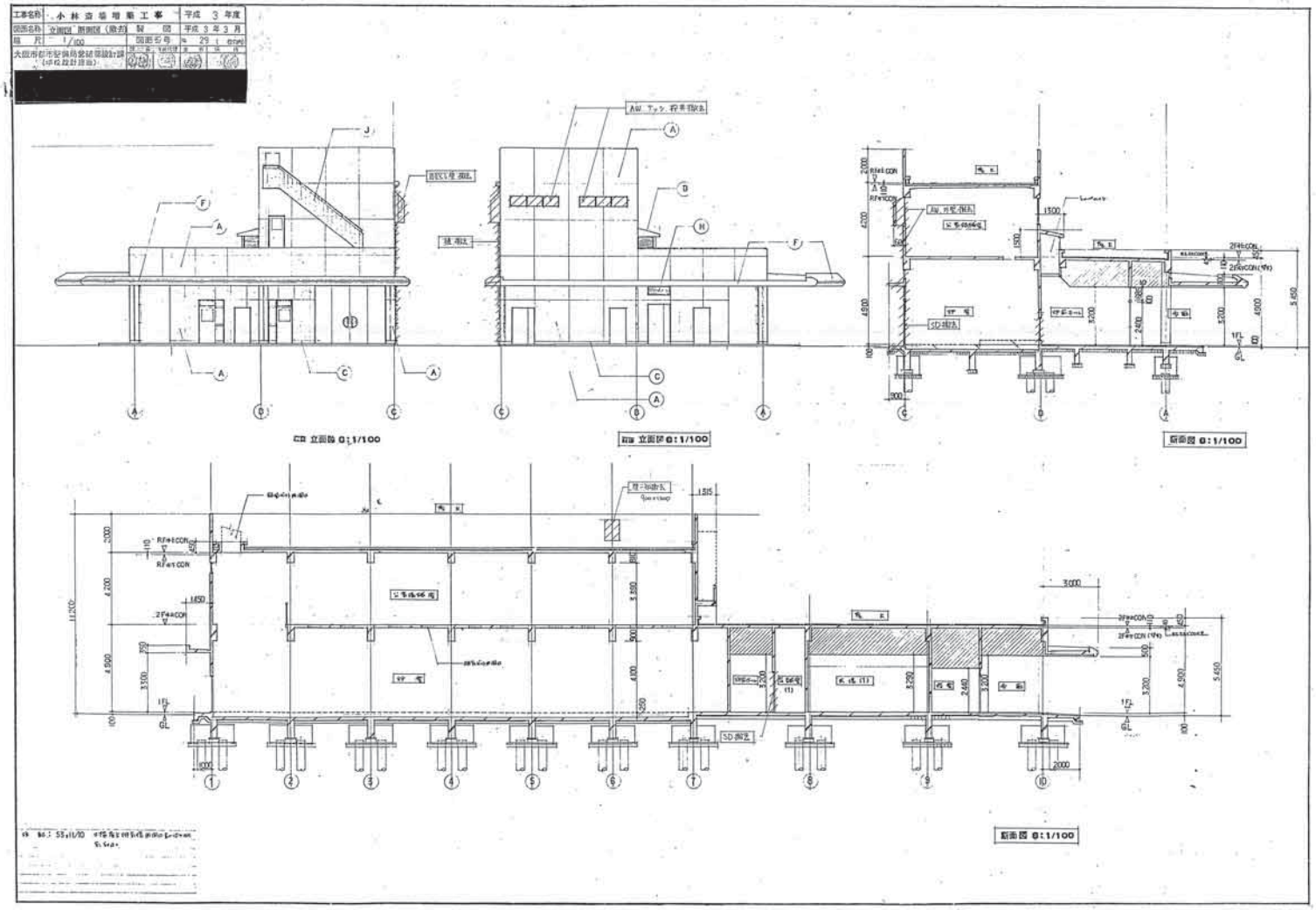
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



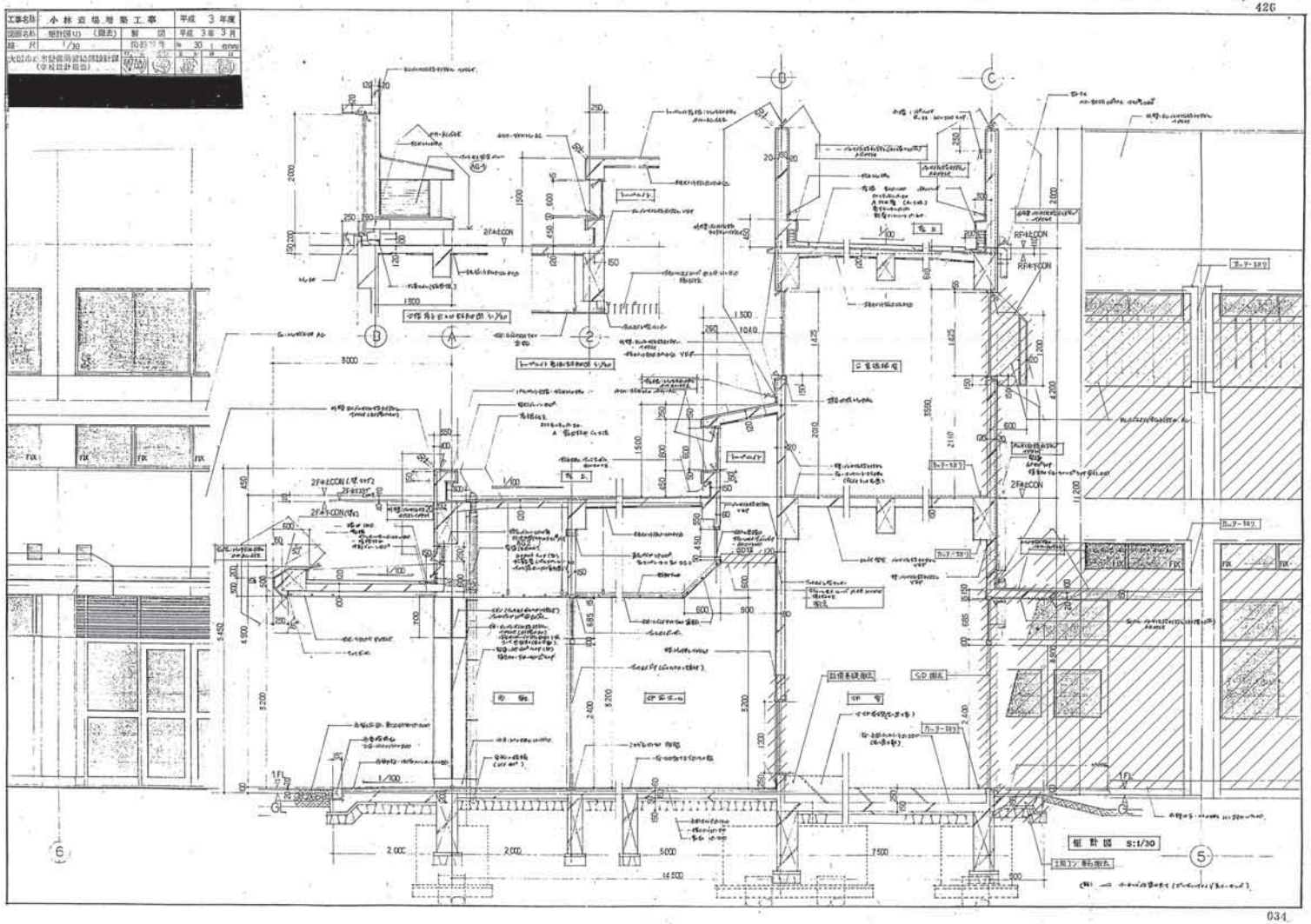
1/25

927－A－32

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



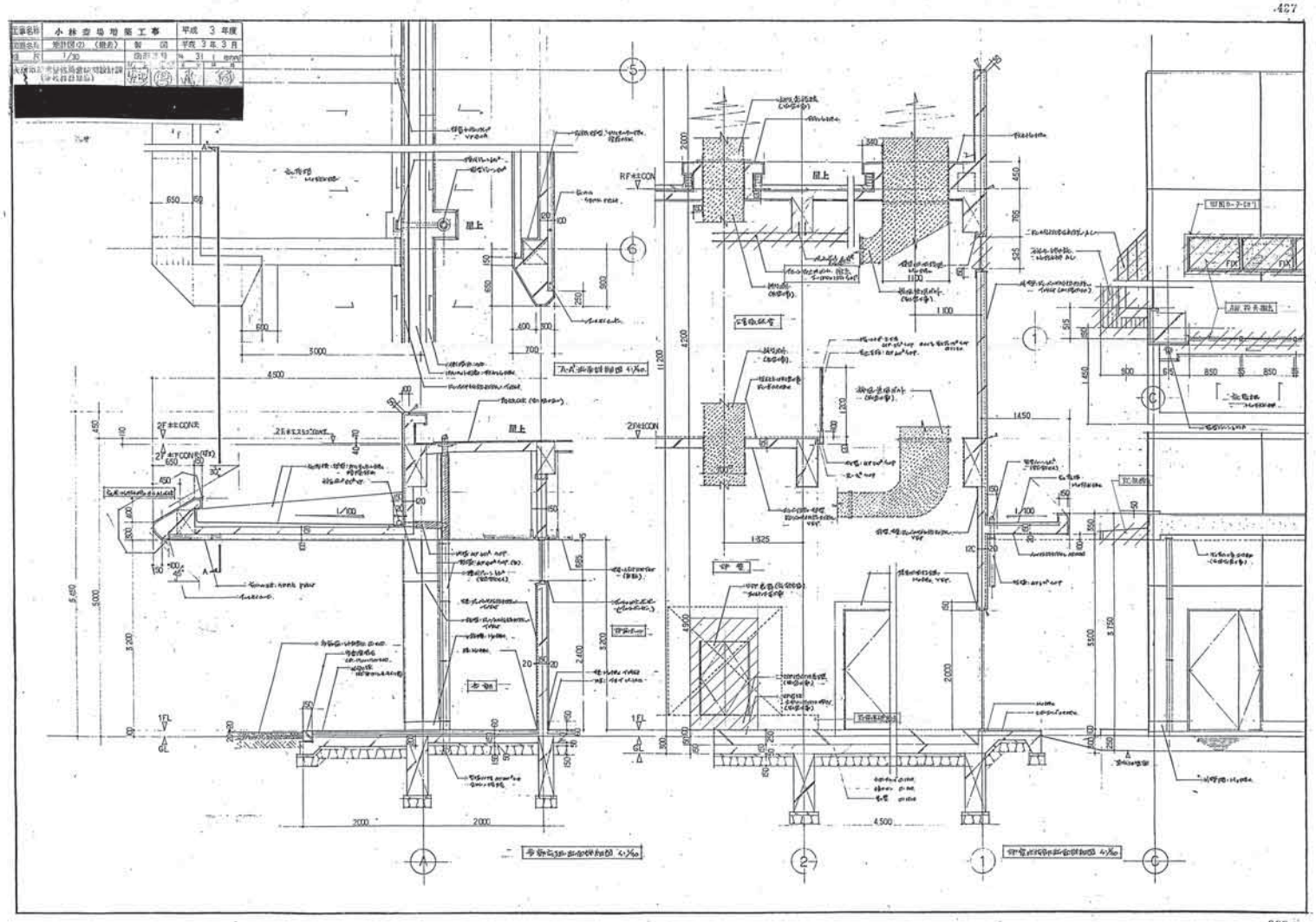
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－34

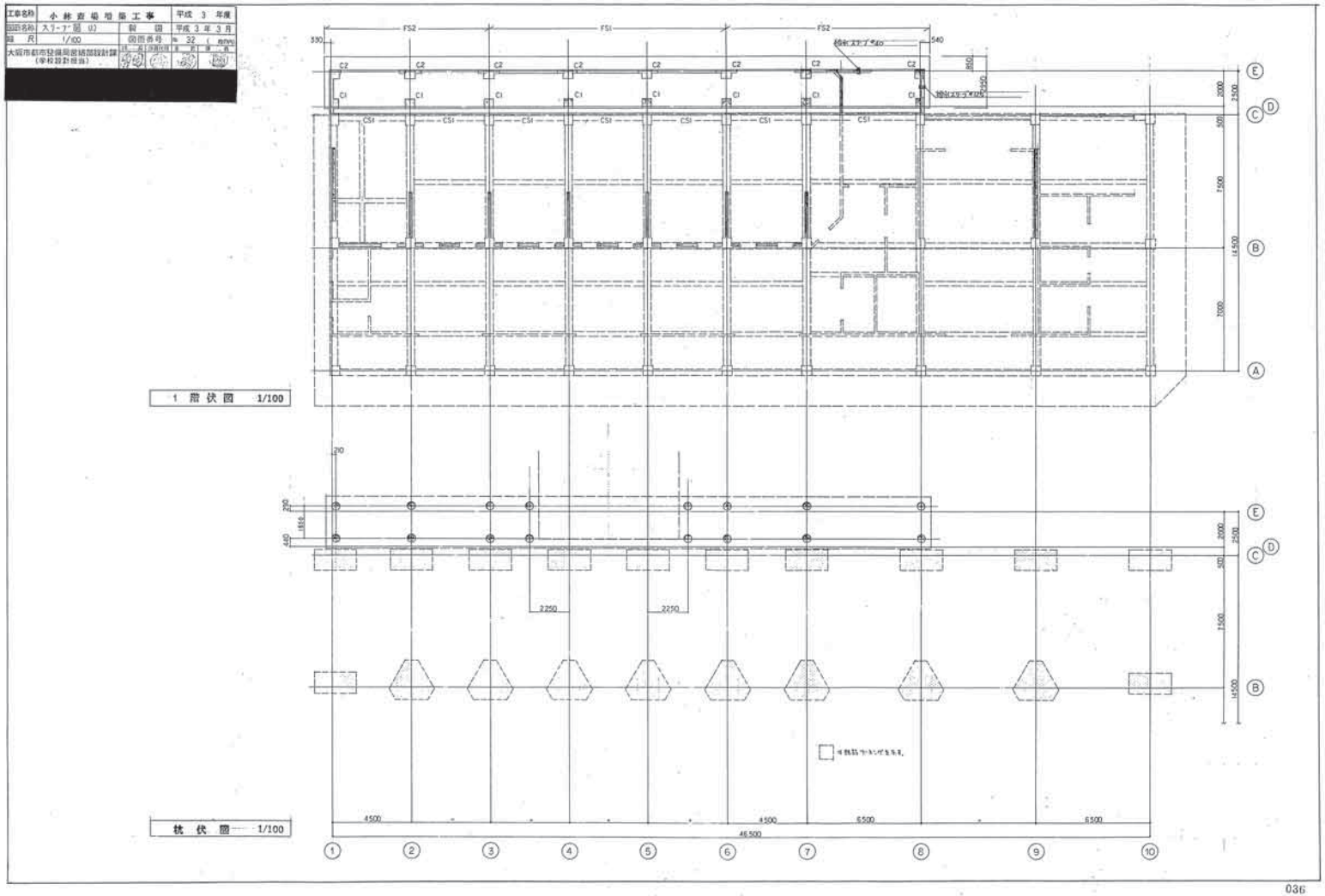
資料15 既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－35

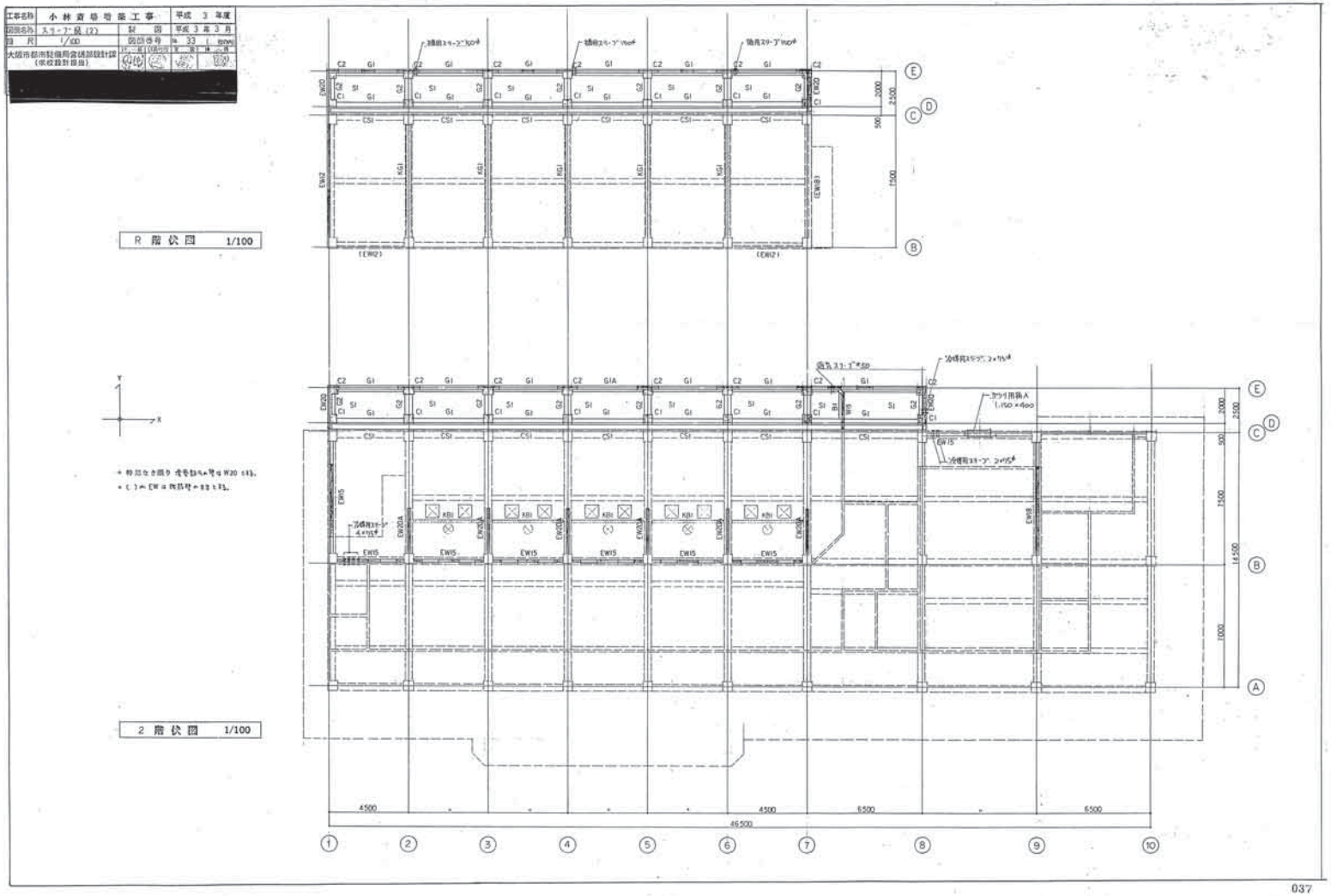
資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－36

資料15　既存施設現況図（火葬炉増築工事・機械設備工事（1））



1/25

927－A－37